関大

発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　金田雅一
電話 06（388）1121代表
振替口座大阪3—55594番

新しい包装文化をひらく
ザ・パック

臨時代議員会開く

102年の〝清新の顔〟が出席

一月九日付で委嘱された新代議員（九百五十一人）による校友会の昭和六十三年一月臨時代議員会が、一月二十三日午後一時半から、遠隔地も含め四百六十六人が出席して大阪商工会議所ビル七階の国際会議ホールで開かれ、議長、副議長の選任、会長の選任、常議員、監事の選任について審議、満場一致で代議員会議長に荒井　廣氏（前校友会副会長、臨16専2法）、同副議長に木村吉治氏（同監事、32学1法）を選任、校友会長には樫本信雄氏（3大法）が八選された。なお新常議員、監事は会長の任命する選考委員によって選考され、答申のあと三月上旬に決定する。

樫本信雄会長が8選

議長　荒井廣氏　副議長　木村吉治氏

会議は有福健総務部副部長の司会で開会、荒井　廣副会長が開会のあいさつを述べ、学歌斉唱、来賓紹介のあと樫本会長が、

「代議員会は校友会の総会にかわり、役員の選出、事業計画、これにともなう予算の決定等、重要な議案を審議いただく校友会最高の議決機関である。母校創立百二年を迎え、今後三年間の校友会の運営は新代議員の双肩にかかっていると考える。代議員の使命は重大である。これからの役員の選出についても、十分ご審議、ご決定をいただきたい」とあいさつした。

代議員選考委員長・篠原昭三副会長から代議員選考経過報告（関連記事2面に掲載）があり、久井忠雄理事長、大西昭男学長からあいさつがあった。

続いて議事に移り、村上精三、和田栄重の前正副議長を仮議長として新正副議長の選出に入った。選考方法は前例に従って議長指名による十一人の選考委員が別室で選考、新議長に荒井廣氏、副議長に木村吉治氏が満場一致で選任された。

選考委員長の徳山喜昭総務部長は、選考委員を代表して「代議員会正副議長の選考に当たりましては、母校が第二世紀を迎え、飛躍を期す重要な時期でもあり、かつ、校友会最高の議決機関である代議員会の性格に鑑み、その適任者の人選に慎重審議を重ねました」と選考結果を発表、新正副議長の経歴を紹介した。

村上、和田前正副議長退任のあいさつのあと、新正副議長が登壇、荒井議長は「代議員会をお世話させていただく大役を仰せつかり、責任の重さを痛感しています。誠心誠意、みなさまのご協力を得て、代議員会の運営に万全を期したい」とあいさつ。新会長の選出に入り、前例どおり議長指名による十五人の選考委員で選考、樫本会長が満場一致。大拍手で選任された。

徳山選考委員長は「十五人の委員が満場一致をもちまして大変ご苦労さまでございますが、引き続き樫本会長にお願いすることを決定致しました」と報告、経歴を紹介した。

樫本会長は「せっかくのご選任でありますから一生懸命努力をして、校友会の発展のために、また魅力ある校友会実現のために、できうる限り尽くすつもりです」と決意を述べた。

8選され決意を述べる樫本会長。うしろは荒井議長（右）と木村副議長

会場をびっしり埋めた代議員

常議員、監事の選任については、新会長は㈠選考委員による選考とし、㈡委員の人数、氏名は会長、正副議長が協議のうえ人選する、選考結果は機関紙〝関大〟2月号に掲載することをもって発表にかえる、と提案。承認され議事は終了、篠原副会長の閉会のあいさつがあった。

このあと六階の宴会場で懇親パーティーが開かれ、稲野治兵衛副理事長の発声で乾杯、懇談のあと全員肩を組んで道遥歌を大合唱。

常議員・監事選考委員（17人）
荒井　廣（臨16専2法）税理士・代議員会議長
有福　健（28院修法）大阪21世紀協会理事長付参与・関西大学博修士会会長代理
上田高槙（25学2商）公認会計士・関西大学会計人会副会長
上田保雄（20専1経）鹿島建設大阪支店次長・神戸支部幹事長
上原洋允（32学1法）弁護士・校友会事業部長
岡田誠一（34学1商）オカダ代表取締役・大阪東支部支部長
片山久江（44学1法）弁護士・関西大学女子秀麗会副会長
木村吉治（32学1法）弁護士・代議員会副議長
岸田　勲（27学1経）大阪府出納長・大阪府下関大自治体職域懇談会世話人代表
篠原昭三（29院修法）泉北鉄道サービス代表取締役社長・校友会副会長
高橋一夫（29学1法）司法書士・司法書士関大会会長
徳山喜昭（29学1商）富士金属プレス工業所代表取締役・校友会総務部長
富田淑郎（臨16専2商）京都観光物産専務取締役・京都支部副支部長
鳥居康三（35学1商）N・S・G代表取締役・関西大学体育OB会副会長
中川卓三（38学1新）北摂不動産代表取締役・吹田支部幹事長
永見英次（29学2法）豊中市企画部長・豊中支部幹事長
宝田重幸（34学1法）関西化成代表取締役社長・校友会組織部長

就任に当たって

校友会長　樫本　信雄

私は去る一月二十三日の臨時代議員会において、重ねて（八期）会長に選任されましたが、誠に光栄の至りに存じます。元より不敏ではありますが、魅力ある校友会の実現を目指して、懸命の努力をいたす信念でありますので、倍旧の御指導、御鞭撻、御協力の程を御願い申し上げます。

校友会は、母校と形影相伴って発展して来ましたが、母校の輝かしい歴史はまた校友会の歴史でもあります。校友があらゆる職業に従事し、国内はもとより海外においても大いに活躍し、母校の評価を高揚することは、校友会の目的である母校の発展に寄与することであります。多数の校友が母校に就職し、また法人の評議員会には、多くの校友が評議員に選任され、母校の運営に直接参画しているのであります。従って、校友会の母校に対する責任は極めて重大と言わねばなりません。

校友会は、母校の一〇〇周年が、校友会の活性化に非常に役立ち、魅力ある校友会の実現を期待し得るに至ったことは、御同慶の至りであります。

校友会は既に、新代議員会の結成を終え、続いて常議員を選任し、副会長其の他の役員を選出、新執行部によって、昭和六十三年度の事業計画並びに予算を作成し、校友会の運営に当たることになります。

なお、魅力ある校友会の実現のためには、校友の皆さんの一致協力が必要であることは申すまでもありませんが、学生諸君との関係を更に密にし、校友会に対する認識を深めたい念願であります。

母校の一層の発展と校友の皆さんの御健勝、御活躍を祈り、就任の御挨拶といたします。

樫本信雄会長　略歴
明治三十四年三月二十一日生まれ。昭和三年、旧制法学部卒業、弁護士。学部卒業のあと、校友会組織のさきがけである旧制学部同窓会組織の指導に当たり、その後、母校ならびに校友会発展のため、尽力してきた。母校の関係では、昭和二十七年十月、現在の法人評議員制度の施行と同時に評議員に選ばれ、以来、九期連続して選任され、その間、評議員会議長・理事の要職を経て、現在も継続して法人理事。特に校友会の関係では、昭和三十一年初代公選会長に岩崎卯一先生を選び、二代・大

荒井　廣議長　略歴
大正九年二月六日生まれ。昭和十六年十二月一日、旧制専門部二部法律学科卒業、昭和十三年より、大蔵省に奉職。税務関係の要職を歴任。昭和五十一年七月退職。退職後、税理士を開業。母校の関係では、昭和五十一年十月以来、法人評議員に三期連続して選任され、現在人事委員会委員長。校友会の関係では、昭和四十二年七月以来、四十八年七月まで六年間、国税秀麗会副会長のあと、四十八年七月から五十二年七月まで四年間会長を務め、国税秀麗会発展のため尽くした。現在は特別会員。関西大学会計人会にも所属、会計人会常任幹事として活躍中。また校友会枚方支部相談役。校友会本部の役員歴としては、昭和四十五年三月、常議員に選任され、財務部一期を経て、財務部長二期、総務部長一期、副会長二期。

木村吉治副議長　略歴
昭和八年一月一日生まれ。昭和三十二年三月、一部法学部卒業。現在、弁護士として活躍。昭和六十年度には大阪弁護士会副会長を務めた。校友会関係では、昭和五十七年三月常議員に選任され、事業部一期のあと昭和六十年三月より監事に就任。組織関係では、関大大阪倶楽部理事、堺支部副支部長の他、関大法曹会、弁論部OB会の雄吼会に所属している。

会長選考委員（15人）
議長・副議長選考委員11人
（29学1商）▽上原　洋允事業部長（32学1法）▽山本　守昭　財務部長（28学2商）

代議員選考経過報告をする篠原委員長

選考結果を報告する徳山選考委員長と選考委員

インド仏教遺跡見学団が帰国

記事は4面に

遠隔支部代表　4人
▽理性院信幸　南勢支部長（26専1経）▽赤松千代史　備後支部長（23専1商）▽徳田　恒光　香川支部長（29学1法）▽塚田　新市　鹿児島支部顧問（16大法）

確かめよう青春　深めよう友情　高めよう母校愛

4月10日は桜の母校へ

'88スプリングフェスティバルを開催

校友会の総会に次ぐ年中行事「'88スプリングフェスティバル～桜の母校によっといデー」は、今年も大学の全面的な協力を得て、四月十日の日曜日、千里山キャンパスで開催することになった。学内諸施設および学生のクラブ活動の見学をはじめ支部やゼミOBの総会・懇親会、クラブ現役・OB交歓会等の開催、咲き乱れる桜の下の散策…と、当日の企画も盛り沢山。団体で参加しても家族連れで参加しても春の一日をゆっくり楽しめるイベントである。確かめよう青春、深めよう友情、高めよう母校愛、年に一度、桜の母校で開く〝校友デー〟、四月十日（日）は、みんな揃って千里山キャンパスへよっといデー！

◆**開催日時**　四月十日（日）午前十時～午後三時。時間内に自由に来学。雨天決行。
◆**開催場所**　関西大学千里山キャンパス。（駐車場はないので電車を利用のこと。阪急千里線「関大前」駅下車）

■**主な見学施設**
▼**総合図書館**…六十年四月開館した総合図書館は、大学図書館としてはトップクラスもので、全学の学術情報の中枢である。
本年もこの催しにあわせ一階展示室で特別展示「源氏物語の世界」を行う。
▼**考古学等資料室**…母校が一〇〇周年記念事業の一つとしてインド政府と共同調査している仏教遺跡・サヘート遺跡（伝祇園精舎跡）の第二次発掘調査では、紀元一世紀頃のクシャナ朝時代の整然と積み上げられたレンガ積み遺構をほぼ完掘し、修行に励んだ僧たちの沐浴用の池と確認するなど謎のベールに包まれた祇園精舎の全容解明に貴重な手掛りを得、多大な成果を上げている。写真展示等による特別報告を行うほか、重要文化財をはじめ貴重な資料を収蔵する第一・第二展示場を開放する。
▼**工学部施設・設備**…創設三十周年を迎えた工学部の充実・発展ぶりを示す各種施設や工業技術研究所設備等を開放。

■**学生のクラブ活動**
新学期を迎え華やいだ雰囲気の中、グラウンドや体育館、サークル室等では各クラブのリーグ戦や練習試合・練習が繰り広げられる。

■**行事**
▼**第一グラウンド**…正午より、樫本校友会長、久井理事長、大西学長の校友を歓迎する挨拶に続いて、応援団三パートによる「演舞」「演奏」「ドリル」などが披露される。
▼**国際交流**…母校では国際交流を積極的に推し進めているが、校友会でもこの催しに留学生を招待するなどの親善交歓を企画。

■**総会・懇親会・OB会**
▼**教室等の使用**…支部をはじめ各組織の総会や懇親会、ゼミOB会、クラブの現役・OB交歓会等を開催の場合は、大学の配慮により教室等を会場として使用することができる。但し、事前に校友会事務局まで申し込みが必要。

■**休憩・食事・弁当**
▼**野点**（無料）…大学院前芝生に設営。茶道部現役学生が野点を行う。
▼**生協食堂**：昼食には一、二〇〇席を有する生協食堂が臨時営業。教室や桜の下で歓談を希望の場合は、弁当の予約もできる。缶ビール・ジュースなどの飲物は、総合図書館前の特設テントで販売。
◆**問い合せ**…校友会事務局（電話06—三八八—一一二一内線四六一一—四）まで。

工学部が創設30周年！

10日のキャパスで記念行事

工学部は、昭和三十三年四月一日に創設され、本年満三十周年を迎えるが、これを記念して、四月十日の日曜日に「工学部創設三十周年ならびに工業技術研究所開設二十五周年記念行事」を行うことになった。
◆**行事**（予定）
10時半・来賓挨拶（理事長学長ほか）・記念講演（小川雅弥工学部教授）＝於・経商・三〇四教室
12時・園遊会（スプリングフェスティバルに合流）
14時・交歓会（第四学舎で学科別交歓会開催）
16時・解散

安富敬作氏が逝去

大学、校友会活動に大きな業績

学校法人関西大学顧問、校友会参与、安富敬作氏（7大政、弁護士）は一月二十九日午後六時、大腸がんのため死去、八十三歳。葬儀・告別式は二月十三日、大阪弁護士会館で行われた。葬儀委員長は久井忠雄関西大学理事長、喪主は長男厳（いわお）氏。

昭和四十三年から一年間、大阪弁護士会会長、日本弁護士会連合会副会長を務めたほか、豊中市公平委員長、豊中市議なども歴任。

母校関係では三十九年評議員（五十年まで）、四十三年、理事（四十七年まで）四十七年　評議員会議長、五十年から顧問。

校友会では三十一年から代議員、三十三年　常議員（四十二年　代議員会議長（四十五年まで）四十五年参与。このほか関大法曹会幹事長、関大大阪倶楽部理事長、関西大学政治学会長などで校友会活動に大きな業績があった。（関連記事4面に掲載）

和田豊二名誉教授逝く

関西大学名誉教授（3大法、元理事、阪南大学元学長）和田豊二氏は一月十日午後二時五十分、肺炎のため、死去、八十九歳。喪主は艶子（つやこ）夫人。

昭和五年四月、関西大学講師、同七年六月、助教授、同九年四月、教授（専門部）。同十二年九月、教授、同十三年十月～二十四年九月、法学部長、同二十五年五月～二十七年十月　法人理事、同三十三年十月～三十四年九月　法学部長、同三十七年十月～三十八年九月　大学院法学研究科長、同三十八年十月～三十九年十一月　学生部長、同四十四年四月　名誉教授、同四十四年五月～四十七年十月　阪南大学学長。専攻は民法。『法学概論』『民法講義』などの著書がある。（関連記事4面に掲載）

葦の雫

今年に入って商業新聞紙上に関西大学の国際交流に関するふたつの記事が大きく取り上げられた。そのひとつは正月一日、わが国を代表する商業紙A新聞朝刊の一面に掲載されたもので、内容は留学生受入計画に就いてである。秀麗寮の全面改装に際して、約十億円を投入し、留学生と日本人学生とが二人一組でルームメートになって生活する新しいタイプの学生寮として利用する計画についてである▼もうひとつは一月末、世界屈指の伝統を持つベルギーの名門カトリック・ルーバン大学から百四十人におよぶ学生達が卒業研修旅行として関西大学を訪れたことである。工学部および日本学専攻の学生達で、わが国の先端工業技術と日本文化に直接触れることが目的であった▼今回、ニュースとなった国際交流は、母校が第二世紀に掲げる三つのビッグ・プロジェクト、国際化・情報化・開かれた大学のうちの国際化に関する一部分である。母校は三大プロジェクトの成否が第二世紀における母校の評価、命運を決するであろう。大プロジェクト推進のために法人・教学一体となった努力が払われていることは言うまでもない。しかし、私立大学にとって現在の厳しい環境下、校友卒業生による側面からの多面的援護は不可欠のものであろう▼去る一月二十三日午後、大阪商工会議所国際ホールにおいて、改選後はじめての校友会代議員会が開催された。新代議員九百五十一人は十八万校友を代表する精鋭部隊であり、各界において活躍中の多彩な顔ぶれで構成されている▼英知と母校愛とボランティア精神によって、第二世紀の母校発展のため尽くされることを疑わない。

内外国
特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鈴木国際特許事務所
所長・弁理士　鈴木武夫
弁理士　鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号
電話　大阪（四六一）〇六一一（代）
国際フレックス〇五一五一五〇五
ファックス〇六（五三一）七四三五
（地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）
（阪急四番角大花興産ビル2F・3F）

70年の歴史に支えられたハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama
KATANO
1918
株式会社カタノ
〒541 大阪市東区北浜3丁目39番地
北浜カタノビル1F
☎（06）231-0565～7
近鉄百貨店紳士服特選お誂えコーナー
上本町店・枚方店・奈良店・橿原店

♡♡いつまでも心に残る披露宴・イベント司会♡♡
校友のプロ司会者が真心こめてお引受けいたします。

NHKテレビで語る
谷口靖弘
毎日（新聞）文化センター
大阪トラベルジャーナル旅行専門学校
大阪観光専門学校　以上講師
昭和42年　新聞学科卒業

元 朝日放送アナウンサー
内藤典子
昭和42年　英文学科卒業

フリーアナウンサー
大阪ビジネスカレッヂ専門学校
講師　坂上みどり
昭和54年　英文学科卒業

司会者報酬規定
通常5万円～10万円を
校友関係者に限り
4万円～7万円にてお引受けいたします。
テレビ・新聞で紹介された、好評の講習会
◎ビジネスマナーと話し方
●あがらない方法　●電話応対法
●受付・応対法　●敬語の使い方
各コース個人・出張指導いたします。お問合わせ下さい。
司会者センター
事務所　大阪市西区九条1丁目6番18号　谷口ビル5F
〒550　TEL（06）584-2562
ご連絡は、代表者・谷口が在する夜間6:00～9:00にお願いいたします。

就職あっせん
決断するは今！転職・就職の好機。
全国6,700社からなる優良中堅企業の組織
タナベイーグルクラブを中心に、全国主要企業にご紹介
昭和43年以来20年近い豊富な紹介経験
●各職種求人多数あり
事務系　貿易・営業・企画・開発・総務・労務・経理・コンピュータなど
技術系　電子・電気・化学・機械・土木・建築・生産・設計・SEなど
●ご登録・ご相談の秘密は絶対厳守します
●費用は一切不要です
●35歳位までが有利ですが、40～50歳台の求人もあります。
★まずお電話ください。（歴送・ご来社も可）詳細お打ち合わせします。年中受付（平日19時迄　日祝土17時迄）
求人も常時受け付けております。
★急募求人の一例

業種	規模	職種又は経験	年令	給与	地域
超精密小型モーターの設計製造・販売	中堅	総務・人事・経理課長・部長	45才位迄	750万円	京都
医薬品・化学品輸入製造・販売	中堅	経理・予算管理	30才位迄	550万円	大阪
電気測定及び制御機器製造・販売	中堅	営業・サービス・メンテナンス	33才位迄	300万円	明石
飲食業	中堅	経理課長代理	35才位迄	420万円	大阪
プリント配線基板実装	堅実	電子部品購入調達・管理	40才位迄	400万円	大阪
化学工業	中堅	市場開発・調査	45才位迄	720万円	東京 大阪
住宅設備機器の製造・販売	大手	開発・設計・営業	35才位迄	規定による	東京 大阪
コンピュータ、オンライン通信機器の販入・販売・保守	中堅	営業	30才位迄	面談	大阪
貿易業	堅実	貿易実務	40才位迄	面談	京都
表面処理加工業	堅実	生産技術	40才位迄	580万円	大阪

タナベエリート・バンク
労働大臣許可　経営管理者・科学技術者紹介所No.27・コサ・4
〒564 大阪・吹田市江の木町17-10（タナベ経営ビル）
☎06（338）3451　担当　小菅・田村・栗本

新代議員名一覧

選考の経過

新代議員には九百五十一人が一月九日付で委嘱されたが、臨時代議員会で、篠原昭三選考委員会委員長はつぎのように選考経過を報告した。

「昨年十月二十五日、万国博ホールで開催しました『昭和六十二年度校友総会』に付議された『任期満了にともなう代議員の改選』に関し、十一月七日付で樫本会長から、代議員選考委員の指名を受けた委員三十一名は、十一月十六日に第一回選考委員会を開催して以来、少数精鋭主義を基本とした、選考方針を定め、広く参考資料を収集して検討し、全体委員会を開催すること四回、小委員会を開催すること六回に及ぶ慎重審議を重ねて、候補者を確定し、十二月二十三日、新代議員候補者名簿を樫本会長に答申しました。

選考に当たっては、母校第二世紀に向けて、校友会最高の議決機関たる代議員会の性格から、また会長の要望に応え、『有為な人材、最も適任な人を幅広く人選する』ことを基本方針として確認し選考作業に入りました。

選考の具体的経過としては、原則として組織代表は候補者と定め、組織の意志が反映できるよう、本部と組織の一体化を図りました。三〇・六%が新人の枠ならの再任候補の選考に当たっては、任期三ヵ年における出席状況、母校創立一〇〇周年記念事業募金等の関心度をはじめ、地域別・出身校別・年代別等のバランスを尺度に、前期代議員一、二四五名中、六六一名が再任されました。

一方、組織推薦名簿よりの候補者の選考については、昭和六十年一月以降三年間に組織の新設・再建等をなし得た支部等の選考枠、各組織での三役以上の幹部職等の選考枠、推薦組織から一組織一名の選考枠、新卒三年間の選考枠等の選考基準を設けて、新人の選考に当たり、その結果、二九〇名を候補者に決定。三〇・六%が新人の枠として今回入りました。

結果的に、新代議員名簿に登載のとおり、総数九五〇名を会長に答申いたした次第です。

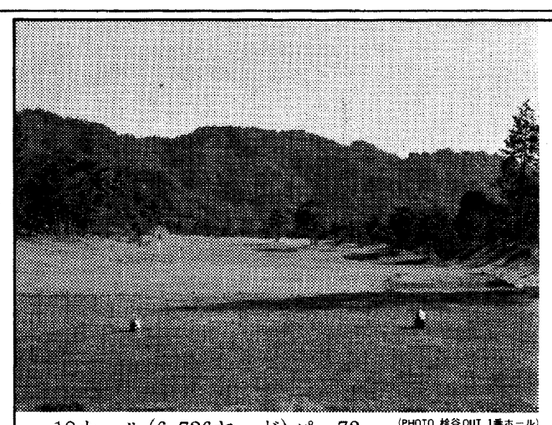
なお、母校愛に富む有為な人材を多数ご推薦いただきながら、員数上の制約から選任でき得なかったことに対し、この機会にお詫び申し上げますとともに、この間の事情ご賢察賜り何卒ご了承のほどお願いする次第です」

阿藤　英士（40学2経）
阿部　敏雄（41院修商）
足立　悦雄（41学1経）
麻生川　章（29学2政）
会沢　邦夫（29学1法）
青山　吾郎（45学2経）
赤井喜代蔵（25専2経）
赤井　常隆（7専商）
赤松　勝也（37学工金）
赤松千代史（23専1商）
秋田　豊蔵（28学2経）
浅田　敏一（33学1法）
浅田　正雄（45院博経）
浅田　義信（37学2国）
浅野　照雄（32学1法）
浅野　護（39学2国）
朝倉　満（34学2商）
芦田　定男（18大政）
芦田　敏郎（27学2法）
芦田　弘逸（33学1法）
東　潤（推）
元治（35院修私）
新井　彬之（32学1法）
新子　和郎（30学2法）
天井　一夫（40院修経）
天井　作次（25学2政）
天野　正（17大商）
天野　隆（29学2政）
網本　浩幸（44院修法）
荒井　廣（臨16専2法）
荒木　四郎（27学1経）
有岡　定行（19大法）
有沢　潤（40学1哲）
有福　健（28院修法）
有山　泰弘（28学1経）
粟辻　昌之（33学2経）
安達　勝（31学1法）
安橋　貞雄（27院修哲）
伊勢　計典（33院修経）
伊東　国男（34学1経）
伊東　太平（3専経）
伊藤　明（37学1商）
伊藤　孝義（32学2経）
伊藤　享（30学1仏）
伊藤　六祐（17大政）
伊野　進（37学工機）
伊元　茂（37学2法）
衣斐　淳一（31学1法）
飯田　八郎（18二商）
飯田　幸雄（50院博電）
池内　啓三（40学1新）
池尾　剛（62院修機）
池田　和彦（42学1経）
池田　繁男（24大法）
池田　忠雄（35学2法）
池田甲子夫（18専1商）
池田　稀信（37学1商）
池田弥一郎（6大法）
石井　国男（45学2経）
石井　治夫（33学1経）
石川　恒彦（37学2法）
石川　克己（30学1法）
石川　昌司（39院修商）
石黒　宏昭（26学2経）
石幸　利康（13専2法）
石田　悦二（44学1経）
石田　健一（31学1新）
石原　勲（38学工機）
石原　匡高（38学1政）
石原　壮（33学1経）
石丸　武穂（18大法）
石山　博康（38学1法）
泉　正雄（9専2商）
泉田　康視（29学2新）
泉本　正隆（37院修経）
一木　孝次（34学2法）
一軸　浩幸（33学1法）
市川　徳明（28学1法）
稲生　哲夫（47学工管）
稲崎　清（30学2商）
稲野治兵衛（16大政）
乾　昌明（29学1法）
井田　秀夫（32学1経）
井浪　豊一（37学1法）
井上　克巳（30学1法）
井上　勝美（38院修法）
井上　清（30学1経）
井上　武彦（23大法）
井上ゆりか（62学1中）
井口　守和（41学工電）
井口　守久（30学2経）
井阪　喜子（24大法）
井沢　清仁（14専2法）
井田　育宏（30学1経）
井戸端光蔵（34学2法）
井村　泰清（26学1経）
井森　恒一（26専1商）
今井　滋雄（38学1経）
今井　康兼（14大経）
今泉　昭彦（61学1商）
今枝　徳蔵（36学1法）
今岡　琢磨（10大法）
今津　光雄（27学1法）
今堀　務（25学1経）
今村　守（32学1経）
岩　健次郎（27学1法）
岩井　督二（31学1経）
岩井　利雄（15専1法）
岩城　邦一（18専1商）
岩崎　哲博（33学1新）
岩田　家正（39学1商）
祝前　俊宏（49院修法）
祝前　善治（18大政）
宇治　靖典（31学2経）
宇治田英治（62学工化）
宇津呂雄章（30学1法）
宇根興二郎（37学1英）
宇野　勝彦（35学1経）
宇野　稔（32学1経）
鵜川　権治（23専1商）
上杉　和彦（38学1法）
上田　繁潔（21大経）
上田　高穣（25学2商）
上田　隆彦（60学2経）
上田　達三（27院修経）
上田　智清（34学1経）
上田　治雄（10大哲）
上田　保雄（20専1経）
上田蒼志美（47院博哲）
上田　義雄（25学1商）
上田　善啓（39学1新）
上辻　昇（23大法）
上中　正儀（18大商）
上野　義雄（40学1経）
上原　洋允（32学1法）
上山　喜雄（30学1経）
植垣　幸雄（11専2法）
植田　武治（60学1社）
植田　穣（25学1経）
植田　喜一（29学2経）
浮穴　国男（24大経）
内海　明（大14大法）
内田　弘男（22大予）
梅井　龍一（13専2商）
浦上　忠（45院博化）
浦田　吉伸（32高1）
榎原　武雄（18大法）
榎原　嘉之（25学1経）
榎本　茂喜（29院修哲）
江田　直介（31学1法）
江南　務（29学1商）
江本　享世（31学1法）
延与　好司（35学2法）
遠藤　渉（19専1商）
緒方　正則（50院修機）
小川　立朝（15大経）
小川　實（26学2商）
小川　幸春（32学1法）
浮穴　明（大14大経）
乙竹　正明（47学1商）
恩地　省吾（31学2経）
加賀谷忠夫（28学1経）
加藤　一樹（32学2法）
加藤信之介（33院修法）
狩野　吉清（27学1英）
楓　寿穂（28学1法）
柿島　弘教（61学1経）
柿原　拓（37院修経）
柿本　順子（53学1法）
柿本　常雄（37学2商）
柿本　鳳三（25学1商）
鍵尾　豪雄（7大法）
樫本　信雄（3大法）
梶谷　健二（30学1経）
糟谷　武夫（9専2法）
片岡　重裕（56学工建）
片岡　晨好（39学2史）
片岡恒次郎（13大法）
片岡　富和（31学1法）
片岡　勝（61学2法）
片野総一郎（24専1経）
片山　哲雄（28学1経）
片山　久江（44学1法）
勝山　久武（34学1法）
門　光明（臨16大経）
金沢　守（臨16大経）
金田　雅一（臨16大商）
金子　厚義（27学1法）
鼎　秀夫（20関甲）
大内　秀夫（30学2法）
大川　邦昭（11専1経）
大川原与一（9専2経）
大小島　熙（25学1経）
大坂　健一（27学1経）
大笹　欣一（14大経）
大谷　和美（42学1新）
大谷　豊一（35学1経）
大津　健造（39学1経）
大塚　泰助（16大経）
大西仙太郎（30短大1）
大西　康進（34学1経）
大野　覚（23大経）
大野　正（30学1経）
大場　正造（38学1経）
大橋　博（9専2商）
大浜　道子（44学1法）
大東　優夫（30学1商）
大平　良純（25大法）
大前　英世（42院修法）
大前　弘（34学1新）
大森　一雄（9専2商）
大森光三郎（36学2法）
大矢　五朗（11専2商）
大矢　卓史（28学1新）
岡崎　重一（27学1法）
岡沢　卓郎（8大商）
岡田　誠一（34学1商）
岡田　尚明（34学1法）
岡田　英彦（22工専）
岡野　秋子（29学1法）
岡橋　隆雄（13専2商）
岡部　俊吾（6大法）
岡本　顕潤（12大法）
岡本　信久（30院修経）
岡本　行正（60学2法）
沖　行雄（25学2経）
置田徳治郎（5専経）
奥　宏（15二商）
奥村　孝（25専2経）
奥村　信夫（36学2経）
乙咩　淑子（29学1英）
乙竹　正明（47学1商）
恩地　省吾（31学2経）
加賀谷忠夫（28学1経）
加藤　一樹（32学2法）
加藤信之介（33院修法）
狩野　吉清（27学1英）
楓　寿穂（28学1法）
柿島　弘教（61学1経）
柿原　拓（37院修経）
柿本　順子（53学1法）
柿本　常雄（37学2商）
柿本　鳳三（25学1商）
鍵尾　豪雄（7大法）
樫本　信雄（3大法）
梶谷　健二（30学1経）
糟谷　武夫（9専2法）
片岡　重裕（56学工建）
片岡　晨好（39学2史）
片岡恒次郎（13大法）
片岡　富和（31学1法）
片岡　勝（61学2法）
片野総一郎（24専1経）
片山　哲雄（28学1経）
片山　久江（44学1法）
勝山　久武（34学1法）
門　光明（臨16大経）
金沢　守（臨16大経）
金田　雅一（臨16大商）
金子　厚義（27学1法）
鼎　秀夫（20関甲）
上出　隆充（60学1商）
鎌倉　守（31学1経）
鎌田　剛（43学1商）
神谷　明（32学2法）
神戸　善弘（33学2経）
神屋敷民蔵（8専2国）
亀井　正浩（44学1商）
苅山　美徳（34学1経）
唐川　次夫（13専2経）
河合　信吾（31学1経）
河合　達朗（26学1政）
河合　光雨（28学1政）
河合　実（37学1経）
川井幸太郎（11専2法）
川上　吉守（31院修法）
川口　浩（40学1法）
川崎　菊雄（22大法）
川崎　宗一（38学2経）
川畑登志男（61学2法）
川又　頼政（31学2商）
川村英一郎（18専1経）
寒川　喜一（8専1法）
寛長　利昭（38学1経）
上林　貞信（41学2経）
紀井　昭三（34学1商）
鬼頭　光哉（25学2経）
菊久池　博（8専2法）
菊田　晴中（41学工管）
菊池　清（24大経）
岸　昭（27学2法）
岸田　勲（27学1経）
岸田　典久（45院修私）
岸田　博文（32学1商）
北　靖久（62学1経）
北尾郁之介（23大経）
北川　石松（推）
北川　実男（14大商）
北川　均（37院博公）
北口　一好（29学1経）
北嶋　弘一（44院修機）
北野　武治（7二商）
北野　勝（26学2商）
北村　公宏（32学1法）
北村信二郎（33学2法）
北村　博（33学1経）
北村　允（44学1経）
衣笠　周司（34学1法）
木下　忠夫（8大商）
木下　栄繁（13専2商）
木藤　安之（10専2経）
木場　五夫（29学1法）
木村　功（22専1商）
木村　修（37学1法）
木村　作郎（51院修士）
木村　昌三（23専2国）
木村　勇市（36学1商）
木村雄二郎（31院修経）
木村　吉治（32学1法）
木本　保平（42学1新）
喜多　洋三（32学2法）
喜多村政夫（60学2商）
喜納　完敏（32学1経）
君村　嗣之（20専1営）
姜　大禧（31院修法）
金　長松（15大法）
久代　俊夫（27学1経）
久保木元彦（39学2経）
櫛笥　享夫（46学2経）
楠見　晴重（55院修士）
熊　博毅（58院修史）
熊木　利隆（34学1法）
熊田　修三（14関甲）
倉田　治二（29学1経）
倉谷　精一（19専1商）
倉永　悦雄（31学1経）
倉中　要三（29学2法）
倉貫　重治（17大法）
倉間　文一（35学2経）
来間　孝（18専1経）
黒岩　博（19大法）
黒津　忠夫（39学1史）
黒山　喜与（35学2経）
毛尾　泰三（29学1商）
元　鐘煥（27学1政）
児玉　憲夫（35院修法）
小上　広之（53学1法）
小枝　忠夫（38学2経）
小坂　光則（28学2商）
小鳥羅太郎（9大法）
小崎　一矢（42院修法）
小寺善三郎（7大経）
小西　隆郎（31学1法）
小西　利一（42学1商）
小林　武（43院博金）
小林　正立（14大法）
小松陽一郎（51院修私）
小松原嘉一（12専2法）
小宮　秀範（46学1社）
小山　洋三（31学1法）
吾東　慶隆（40学1経）
康　明徳（37学1史）
合田　允子（32学1経）
合田　年春（18専2経）
合田　稔（31学1法）
米田　寿穂（36学1法）
近藤　薫（13専2商）
近藤　安宏（47学1商）
佐伯　崇邦（25学1経）
佐伯　博臣（25学1法）
佐久間正純（17専2経）
佐合堯文子（25大法）
佐々木砂夫（27院修公）
佐藤　幸平（28学2商）
佐名川利恵（61学2英）
佐野雄一郎（16専2法）
佐野　豊（13専2法）
佐和田　丸（41学2法）
斉城　正之（28学1経）
斎藤　淳（28学2商）
斎藤　真一（28学1商）
斎藤　猛（16大法）
斉藤　雅彦（41学工管）
雑賀　幸夫（24大経）
酒井　幸雄（27学1法）
酒井　守男（25学1経）
酒井彦重郎（29学1商）
酒井　衛也（28学2法）
桜田　誉（18大法）
笹川　俊彦（32学1法）
貞利　政和（27学1法）
薩摩　卯一（23専2経）
鮫島　正弘（16大法）
鞘師　修（43学2経）
澤　勲（42院博電）
沢田　嘉貞（32院博公）
沢井佐代美（21大法）
沢辺　淳司（42学2法）
沢本　健志（62学2経）
志村　敬（32学1経）
清水　孝晏（39学工金）
清水　貞三（10専2法）
清水　利男（34学1法）
清水　寛史（33学2経）
清水　正或示（41学2法）
清水　正義（31学1経）
清水　元春（38学1商）
椎尾晋太郎（8大法）
塩山　貞夫（28学1経）
鹿野　積（28学2法）
重富　敏之（29学2法）
篠塚　義弘（55学工管）
篠原　茂一（27学1法）
篠原　昭三（29院修公）
柴北　勝利（37学1経）
島田　重一（32学1法）
島田　晴夫（32学2法）
島野　均（33学1経）
下垣　邦彦（37学2法）
下谷　敏之（62学2法）
霜上　健祐（33学2経）
小路　晋一（58学2商）
小路　三郎（33学1経）
城谷　延男（10専2商）
白井　宏長（34学1法）
白石　卓三（30学1経）
白須賀康弘（32短大2）
白羽　弥三（6専法）
新美　健治（37学1経）
新村　正彦（60学1経）
新村　博光（31学2法）
進藤　輝夫（35学1経）
菅原　一夫（15大法）
諏訪富三郎（6専法）
杉岡　純雄（39学2英）
杉田　利雄（24専2商）
杉谷　孝夫（47学1社）
杉野　崇（32学1法）
杉本　巌（8専2経）
杉本　二一（12大経）
杉山　弘（28学1法）
杉山　清子（29学1法）
鈴木　成男（24大経）
鈴木　通保（32院修）
角田　恵次（30学1経）
角田　健（37学1商）
隅谷　哲三（39学工金）
住本　正二（26専1経）
瀬川　好幸（30学1法）
関　克彦（30学1法）
関田　政雄（16専2法）
妹尾　信也（31学1法）
園井　康夫（28学1経）
園田　実（34学2法）
多賀谷　宏（18大法）
多田　勝利（41学1法）
多田　将美（35学1経）
多羅尾敏夫（14大経）
田尾　馴次（28学1法）
田口　洋（28学1経）
田口　誠（16専2商）
田口　義行（27学1法）
田中　章博（34学1経）
田中　一郎（16大経）
田中　健一（40学1法）
田中　憲三（32学1経）
田中　成人（37学2経）
田中　繁男（28学1経）
田中　惣吉（10専2経）
田中　信男（9専2法）
田中　幸雄（29学1商）
田中　幸治（24大経）
田中　秀夫（42学2政）
田渕　篤（32学1商）
田村　晃（9専2法）
田村　丹（31学1法）
田村　卓郎（34学1英）
田村　実（28学1法）
大丸　昭典（48学1中）
平　島広（14大法）
高井　稅（29学1経）
高井　剛（17専1商）
高木　明雄（60学2商）
高田　明（23大法）
高田　敬三（31学1経）
高田　利男（32学1経）
高田　芳郎（32学1経）
高田　誠三（28学1法）
高谷　崇雄（14専2法）
高梨　研蔵（29学1経）
高橋　一夫（29学1法）
高橋　重光（28学1経）
高橋　利行（38学1法）
高橋　昇（32学1新）
高橋　康子（62学2国）
高畑　敬一（28学2経）
高見　武彦（36学1法）
高山　悠（42学1商）
滝　利幸（10専2法）
滝住　光二（27学2法）
滝本　弘（37学1経）
竹内　敦男（37学2法）
竹内　知行（34学1法）
竹沢喜代治（9大法）
竹下　王稔（35学1経）
竹瀬　元紀（38学1哲）
竹田　茂（20専1営）
竹田　操司（26学1法）
竹田　輝治（30学1商）
武内　修（27学2哲）
武田　文蔵（30学1法）
武智　虎義（29学1経）
建部　進（28学1法）
棚野　誠幸（臨16大法）
谷垣　昭（35学1経）
谷口　弘泰（14大哲）
谷本満寿夫（22大予）
為川　勝（34学1法）
近松　正雄（17専2商）
津川　正幸（28院修経）
津田　元吉（14専2商）
津田　直久（34学1法）
津田　弘（10大法）
塚田　新市（16大法）
辻　佐一郎（25学1経）
辻　義満（14専2英）
辻野　素康（49学2法）
辻見　重行（28学1法）
辻本　一義（40学1経）
辻本　守（27学2法）
土田庄太郎（32学1新）
土谷　一郎（37学2経）
筒井　孝一（38学2法）
堤　勇二（54学1法）
綱　隆雄（29学2法）
坪井　一宇（37学1政）
坪田　健児（23専2商）
鶴田　武（17大経）
出口　賢二（35学1経）
出口　武男（33学1新）
鄭　文一（25学1法）
寺浦英太郎（26学2法）
寺坂　光夫（28学1経）
寺西　武（24大法）
寺前　良男（45学機Ⅰ）
天雲　浩一（40学2法）
天正　春男（19大経）
戸部　智夫（14大商）
登地佐太雄（19専2国）
土肥　忠幸（32学1経）
東稔　頼義（10大政）
冨山　竹一（10専2法）
堂浦　詢爾（14大政）
堂垣　正博（49院修士）
徳井　安雄（29短大2）
徳沢　勲（29学2法）
徳田　恒光（29学1法）
徳永　武（14専2法）
徳野　豊（28学1法）
徳山　喜昭（29学1商）
殿勝　宏（32学1商）
富田　淑郎（臨16専2商）
富田　治子（26学2国）
友田　次朗（28学1経）
鳥居　康三（35学1商）
名越　日月（11大法）
苗村　七郎（18大経）
永田　勝（42院修機）
永橋　義清（39学1経）
永幡　泰男（11専2商）
永見　英次（29学2法）
永山　高行（57学2法）
中　庄平（39学1法）
中井　靖之（36学1商）
中尾　善宣（5関甲）
中上　光雄（23専2商）
中川　卓三（38学1新）
中川　経夫（44学1新）
中川　敏雄（36学1法）
中川　藤一（17大商）
中川　実（30学1法）
中川　良雄（44学1経）
中島　巌（27学1経）
中島　輝弘（17大法）
中島　利夫（18専1商）
中田　和彦（32学1経）
中田　克道（23専1法）
中田　潔（17専2商）
中造　和夫（49学工機）
中辻　稔（27学2経）
中西　昭郷（25学1法）
中西　清一（27学1法）
中西　康男（31学1新）
中野　昭男（31学1経）
中野　勇（29学2法）
中野　寛成（38学1法）
中野　英満（27学1法）
中野　雅夫（61学1社）
中野　道正（26学2政）
中野　嘉明（34学1法）
中橋　紀司（35学1経）
中原まゆみ（61学1史）
中光　正治（31学2法）
中南　正弘（33学2法）
中村　正雄（11専2法）
中村　良介（35学2法）
中山　一義（13専2経）
中山　慶造（22大経）
中山　義一（27学1経）
仲　俊裕（62学2英）
仲井　幸隆（22大経）
仲島　正晴（31学1経）
仲野　宏（31学1公）
長岡　博（29院修法）
長島　邦光（34学2経）
長田　務（61学工機）
長田　隆造（26学1法）
柳楽　喜祐（19専2法）
並川　寿男（39学1東）
南部栄三郎（16専2商）
仁井ひろみ（48学1法）
西　貞三郎（28学2経）
西尾　正敏（14関甲）
西岡　秀雄（32学2商）
西岡山清一郎（45学1法）
西川知永子（62学1社）
西口　公教（10大法）
西崎　義男（31院修私）
西島　文年（26学1政）
西田　一郎（34院修私）
西田　勇治（16大法）
西田　嘉男（38学1法）
西野　陽（38学1法）
西野　禎晏（26専1法）
西野　四郎（34学2法）
西畑　匡裕（41学2法）
西村　晃（23大法）
西村治三郎（大14専商）
西村寿美子（28学1独）
西村　太一（31学1法）
西村　龍夫（12専1商）
西村日吉麿（臨16専2法）
西本　義孝（24大法）
西森　由晋（31学1経）
西山　潤（34学1法）
西脇　吉幸（19大商）
熊　篤実（30学1法）
熊木　正彦（34院修史）
根本　弘（27学1法）
野島　務（28学1経）
野瀬　穣（32学1商）
野添　忠（34学1法）
野田　基夫（32学1法）
野原　博（28学1経）
野間　秀泉（9大哲）
野間　豊（大15大法）
野村　静男（31学1英）
能川　夏代（42学1新）
羽間　平安（27学1政）
羽立　利勝（6大法）
羽淵　博（6大法）
長谷　峰男（14大法）
長谷川雅樹（臨16専2国）
長谷川　裕（28学1法）
長谷部一美（30学2法）
波田野福雄（14専1商）
馬場　功（40学1法）
萩野　正一（12専2英）
萩家　大蔵（17専1法）
橋口　義正（53学1政）
橋詰　兼義（15専2法）
橋詰　幸一（32学1法）
橋野　夏明（39学2法）
橋本　明（38学1法）
橋本　栄次（30学1商）
橋本圭三郎（28学2法）
橋本　弘士（33学2経）
橋本　正夫（27短大1）
橋本　幹男（17大経）
秦　豊（推）
畑　勝美（53学1経）
畑　孝二郎（大13専大商）
畑下　辰典（27学2経）
畑中壮一郎（40学1独）
畑森　久三（26専2商）
花井美世子（46学1独）
花田　昌己（39学2経）
花谷　丈一（44学1商）
浜田　正義（37学1法）
濱瀬　善雄（28学1経）
濱本　正吉（14大法）
林　勲（28短大2）
速水　黎二（22大経）
原　昇（31学2経）
原田　憲（13大予2）
原田孝太郎（28学1経）
播磨荘二郎（29学1法）
繁益　正二（12大経）
伴　義孝（38学1商）
坂東　博（29学1商）
日根　直人（28学1政）
日野上輝夫（43院修商）
樋口　誠宏（48院博機）
東浦　栄一（26学1商）
東山　利雄（26学1政）
久井　忠雄（6大法）
桧木　正巳（27学1経）
平石磨作太郎（18専2法）
平川　洋介（61学2経）
平澤　農一（13専2経）
平野喜八郎（18大経）
広瀬　浩三（25専1商）
福井　利男（29学2法）
福井　敏之（49学1経）
福田　秀直（32院修法）
福田　保朝（11専1商）
福本　一夫（33学2政）
福本長五郎（11専2商）
福本　昌三（28学1経）
福田　栄二（34院修法）
藤井　幸雄（27学1法）
藤井　収（33院修経）
藤井　拓蔵（39院修機）
藤井　剛（30学1法）
藤井　征男（42学1商）
藤井　康男（27学2経）
藤岡　信雄（27学1政）
藤田　恵子（33学1英）
藤田　哲（60学1法）
藤田　時彦（40学2法）
藤田　令允（9専1法）
藤立　明（33学1法）
藤野　幸男（20専1営）
藤原　茂樹（39学1法）
藤原　忠義（7大法）
藤本　賢治（37学1商）
藤本　道人（37学2法）
舟戸　良裕（47学1教）
船江　成典（35学1商）
船越　民生（40学1経）
冬柴　鉄三（35学2法）
古市　実（14関甲）
古川　智（31学1法）
古谷　弘明（39学1経）
古山　正家（32学1経）
保々登美子（29学1法）
宝田　重幸（34学1法）
星野　徹也（19専1経）
星野　直身（29学1法）
星野　幸弘（62学2商）
細川　堯夫（34学1経）
堀　顕（27短大2）
堀　政男（25専2経）
堀　一三（35学2経）
堀端　宏（26学2法）
本多　猛（28学1法）
本間　弘一（29学1経）
真渓　健治（37学1法）
前川　倫広（39学1法）
前田　光一（19専2商）
前田　孝一（26学1経）
前田　修二（34学1国）
前田　龍造（7大法）
前田　秀雄（28学1商）
前田　康雄（43学2商）
前田　武（13大経）
増井　勝昭（42学1経）
増位精一郎（37学1史）
増地　英一（42学1商）
町　彰義（33学1法）
松井　清（13専1経）
松井　源次（28学1新）
松浦　隆次（36学2法）
松生　一夫（17大法）
松岡　均（25大経）
松島　浩（30学1経）
松谷　勉（35院博経）
松田外三郎（7大経）
松田　正良（23大法）
松田　充弘（41院修金）
松野　幸吉（8大法）
松林　禧作（23大経）
松村　睦鴻（大15大法）
松室　猛（34学1法）
松本　好司（31学1法）
松元　茂樹（61学2社）
丸岡　武（32学2法）
三浦　義一（16大法）
三浦　一繁（58学2商）
三木　憲三（28学1政）
三国　敏成（30短大2）
三坂　友章（62学1商）
三坂　康蔵（28学1経）
三澤恒次郎（39学1商）
三谷幾太郎（8大法）
三野　胖（32学1法）
三藤　重陽（15専2商）
三村　豊（12専2商）
三宅　克也（28学1法）
三宅　隆雄（35学2法）
三宅　玲子（31学1法）
三好　誠（32学1独）
水上　忠義（33学2経）
水島　幸子（29学1英）
水谷　清吉（21大法）
水野　饒次（35学1法）
水野　富蔵（29学1商）
水山　章（39学1法）
溝田　弘利（30学2国）
溝畑　武夫（29学1経）
溝渕　良彦（37学1法）
宮内　勉（28院修私）
宮内　敏光（40学1商）
宮川征四郎（39学工管）
宮城　正良（24大経）
宮口　明（36学2商）
宮越　功（25学1商）
宮腰　健次（35学1法）
宮崎　一也（42学2法）
宮崎　幹大（25学1政）
宮下　文彬（46院博金）
宮田　良雄（28学2法）
宮田　吉三（26学1政）
宮地　正一（8大法）
宮原　一（10大政）
宮道伊佐美（27学1英）
武藤六三郎（4専経）
村尾　信次（5専法）
村上卯之助（27学2国）
村上　精三（5専経）
村上　忠士（29学1法）
村上　秀吉（12大経）
村上　雄二（29学1経）
村上　行敏（25学1法）
村重　実（9大経）
村田　幸明（33学1法）
村田　敏秋（31学2経）
村田　博（24専2経）
村田　元男（37学2新）
村西　巍（43学工管）
村林　隆夫（28学2法）
村山　真司（60学1史）
村山　弘（30学1政）
村山　実（34学1商）
連　道夫（41院商）
名剣　要一（16大商）
望月　桂（30学2経）
森　惠三（33学2法）
森　繁（38学2法）
森　省三（31院博公）
森　正治（14大法）
森　寿蔵（23大法）
森　知子（29学1独）
森　久己（31学1法）
森　浩志（25学2経）
森位　弘治（23大経）
森沢　薫（42学1法）
森田　功（27学1商）
森田　桂司（35学2法）
森田文一郎（13専2商）
森田　義治（5大経）
森本　清史（60学2社）
森本　賢一（32学2法）
森本　晃司（43学2政）
森本靖一郎（32学2法）
森本　譲（36学1法）
森本　義弘（28学2法）
八木真都男（28学1法）
八沢　良彦（28学1経）
矢倉　朝一（19専1商）
矢下　雅保（28短大2）
矢野　昭治（30学1法）
矢野　太一（35学1法）
矢野　文雄（9大法）
養父　一郎（31学1法）
安田　彰（36学1法）
安田　徳子（28学2国）
安田　晴彦（34学1法）
安富　敬作（7大政）
安永　禎男（25学1経）
保井　剛一（14大法）
柳生　賢明（34学1経）
柳田　周祐（40学1経）
藪内　正明（35学1法）
藪田　勉（36学1法）
藪野　耕一（45学1法）
山内　哲司（29学1法）
山川　重弥（19大法）
山口　貞雄（35学2法）
山口多賀蔵（5大法）
山口　辰雄（4大経）
山口　俊男（13大法）
山口　久志（61学1政）
山口良之助（40学1法）
山崎　庄次（17大法）
山崎　禎章（26専2経）
山崎　哲英（15専1商）
山崎　敬義（大14大法）
山崎　守（15大法）
山崎　通夫（17大法）
山崎　克知（42院修公）
山下　正隆（28学1法）
山下　正博（34学1商）
山田　勲（42学1商）
山田　栄一（25大経）
山田清太郎（4大法）
山田　信夫（11大商）
山田　幸男（32学2経）
山田　芳弘（34学1経）
山田　隆一（19大法）
山野謹五郎（32学1経）
山村　康六（28学2国）
山本　亀治（30学1法）
山本　和男（27学1商）
山本久米雄（32学1新）
山本　景造（62学1法）
山本　修平（28学1経）
山本　新吾（28学1経）
山本　利治（13専1商）
山本　正昭（37学1法）
山本　雅男（29学1商）
山本　光雄（26学2商）
山本　守昭（28学2商）
山本　泰正（28学1経）
大和　兵造（15専2商）
弓場　晴男（臨16大法）
行方　正子（28学2法）
横畠　勝弘（40院修電）
横畠　正秀（43学2商）
横山　茂昭（29学1経）
横山　享史（39学1国）
吉井　孝司（35学2法）
吉崎　幸孝（38学1法）
吉住　友一（33院修公）
吉田　修之（18大経）
吉田　伸之（34学1法）
吉田太喜雄（23大経）
吉田　正子（36学1法）
吉田三七雄（10大法）
吉田　泰高（32学2商）
吉見　幸郎（38学1法）
吉村　利明（29学1法）
好住　隆志（34学1経）
芳本　甚二（19大法）
米沢　三郎（25大法）
理性院信幸（26専1経）
和田　昭（25学1商）
和田　一成（26学1政）
和田　栄重（38学1法）
和田紀美夫（31学1新）
和田　孝文（31学1新）
若林　功（28学1経）
脇田　俊夫（31学1経）
渡辺　敦（37学1法）
渡辺　斌（32学2法）
渡辺　敏泰（27学1法）

関大、関大一高・一中、幼稚園御用命
特製　学章・校章型薯蕷
和洋御菓子司
株式会社　昌月堂
〒556 大阪市浪速区難波中3丁目13—28
（難波府立体育会館南通り公園前）
電話 641—1666(代)
641—6565
FAX 647—6478
常務取締役 山本雅巳
（昭和53年学1法卒）
特別割引券 関大Ⓢ

素朴な海辺の旅情
丹後久美浜
懇親旅行、家族旅行、ゼミ旅行、クラブ合宿など、お気軽にご利用下さい。
—推選 法学部教授、拳法部顧問 堀 堅士先生—
生うに料理（1年中）
カニ料理（11月中旬～3月下旬）
カキ料理（11月中旬～3月下旬）
●その他ご予算に応じて料理いたします。
小天橋温泉（展望風呂完成）
山陰海岸国立公園
旅館小天橋
平井善次郎（31年法学部卒）
■ご予約・お問い合わせは
☎(07728)3—0371(代)
京都府久美浜町湊宮（湊大橋手前）

鑄鋼
深孔明加工
B・T・A方式
O.C.S
普通鋳鋼
特殊鋳鋼
孔径 1.4φ～300φ
孔明長 250ℓ～10000ℓ
合資会社 大阪鑄鋼所
代表社員 澤山政康
（S21大経卒）
本社 尼崎市長洲西通1
電話(06)401—0461(代)
ファクシミリ (06) 488—9283
鋳鋼工場 大阪市都島区友淵町3—6—19
電話(06)921—1477(代)
ファクシミリ (06) 923—1477
姫路工場 姫路市大津区勘兵衛町141
電話(0792)39—1256
ファクシミリ (0792) 39—7919
東京営業所 東京都中央区日本橋通3ノ8
（誠ビル） 電話(03) 271—8437


18ホール(6,726ヤード)パー72
(PHOTO 桂谷OUT 1番ホール)
交通
●名神高速道路瀬田西I.Cからクルマで25分(約20km)●名阪道路伊賀一の宮I.Cからクルマで35分(約25km) ●国道307号線・枚方より約75分、国道163号線・木津より約50分
日本国際連合協会滋賀県本部指定ゴルフ場
オレンジシガカントリークラブ
質の高いゆとりを育てています。
59年11月オープン以来、3年を経過し、コース状態も抜群。
雄大な信楽の自然に広がる気品のあるコースとして、
着実に名門の道を歩みつづける
オレンジシガカントリークラブは、プレイや憩いに、
質の高いゆとりを育てています。
日頃のご支援に感謝を込めて—校友の皆様に特典
●平日に限り優待料金でプレーできます。
●直接エントリーをお受けします。
氏名、卒業年・学部をお知らせ下さい。
●お申込み・お問合わせは、大阪事務所(06-353-2622)まで。
関西スポーツランド株式会社
■コース 滋賀県甲賀郡信楽町宮町字檜谷1000番 ☎0748(83)0111(代)
■大阪事務所 大阪市都島区東野田町2—3—24 ☎06(353)2622(代)
（第五京橋ビル5F）

中尾フィルター工業株式会社
取締役社長 中尾善宣
大阪市北区芝田一ノ四ノ八（北阪急ビル七階）
電話 大阪(〇六)三七二—二〇四三番(代表)
西宮市北昭和町一四—二一
電話 西宮六五—三五〇三番

北から南から

151 校友が連帯の絆

校友会 新年互礼会開く

校友会の新年互礼会は一月十一日午後五時半から新阪急ホテルで法人、大学、教育後援会、国会議員、府・市会議員、校友会本部、地域支部、職域会、同期会関係校友会、各種団体から百五十一人が出席して盛大に開かれた。

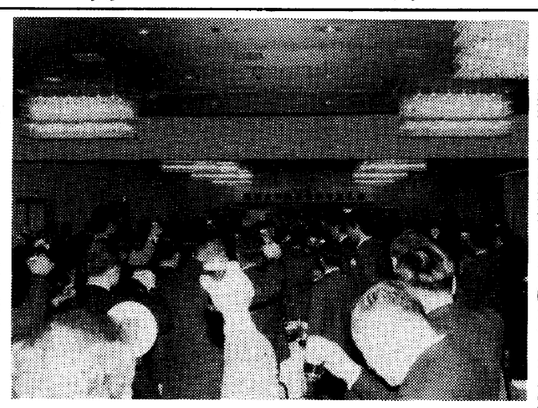
第六十六代応援団団長・松本直樹君のリード、吹奏楽部伴奏による学歌斉唱のあと、樫本会長が次のようにあいさつした。

「母校が百二年の長い歴史において、大発展をとげたのは、これひとえに、多くの校友が大いに活躍され、母校の名声を高揚された結果である。校友会も母校の発展とともに基礎が確立し、一〇〇周年を契機として、各組織も非常に活発な運動を展開している。ことしは辰の年。景気のよい、元気な年である。本日は親睦を深め、母校のため一層のご協力をお願い致したい」。

続いて久井理事長、学長代理の大橋教学部長（大西学長は公務で上京中）の祝辞があり、中村正雄法人顧問・衆議院議員の発声で乾杯、祝宴、懇談に入った。

テーブル代表のスピーチ吹奏楽部による応援歌演奏などもあって、雰囲気は盛りあがり、全員が肩を組んで大きな輪をつくり、応援団副団長、宮浦康朗君のリードで逍遥歌を大合唱、村上代議員会議長、山縣平蔵教育後援会名誉会長の発声で万歳を三唱、閉会した。

当日はえべっさんの残り福の日とあって、総務部発案により、堀川戎から受けてきた福笹が、出席者全員に配られた。


盛大に開催された校友会新年互礼会

新会長に倉中 要三氏を選出

大阪国税秀麗会が総会

大阪国税秀麗会の六十二年度総会は十二月五日午後二時から、大阪キャッスルホテル内錦城閣で約百人の校友が集い、母校から久井理事長、大橋教学部長、校友会本部から樫本会長らを迎えて盛大に開催された。

総会では任期満了による役員改選を行い、新会長に倉中要三氏（大阪国税不服審判所第一部長）を選出した。

第二部記念講演は、医療法人松柏会・榎坂病院院長、関山守洋氏を講師に「精神労働者の健康管理」―ストレスとは何か―をきいた。

懇親会は、会場を移し、倉中新会長の開会のあいさつのあと、荒井特別幹事の音頭で乾杯し、先輩、後輩が年齢差を越えて酒をくみかわし、学生時代の思い出に話がはずむ光景があちらこちらでみられた。

仏教思想を聴く

会計人会が総会

関西大学会計人会（徳永武会長）の六十二年度総会は、二月二日午後四時半から、上六の都ホテル大阪「明日香の間」で開催、約五十人が参集して旧交を温め、会計人会は、昭和四十七年三月、新大阪ホテルで創立総会以来、総会々場を毎回変え、各ホテルの雰囲気、料理を楽しみ、交歓を深めてきた。

今回は樫本校友会長、大西学長、稲野副理事長、末政教授らを来賓に迎え、総会審議事項を承認、報告のあと、来賓祝辞に続き、恒例となっている記念講演は宗教法人妙見閣寺代表役員、宗教文化事業振興会理事長の竹内祥起師を講師に招いた。世界三大荒行といわれる日蓮宗大荒行を体験した師ならではの透徹した論理と、仏教思想を現代に即応した説法で、経営者心得の教えが説かれた。

懇親会は、飛び入り演芸、詩吟、手品等が飛び出し、時を忘れて交歓、逍遥歌で会を閉じた。

なお、本総会での取り決め事項として年会費二カ年間未納者には、三月末までに払い込みを促し、払い込みのない場合は退会したものとみなす旨の申し合わせを行った。

復活総会を 7月23日開催

茨木支部準備委呼び

校友会茨木支部（上田治雄支部長）では、昭和五十八年新年会以来停滞している組織の復活を検討するため一月二十一日、茨木市福祉文化会館で、復活総会呼び掛け人会を開催した。

これは、復活準備委員会（秋田豊蔵委員長）の呼びかけによるもので、茨木市役所秀麗会（在職校友九十五人）の代表、校友有志ら約三十人が大雨の中を集まり熱心に協議した。

具体的には、現在千九百三十人在住する支部の活性化を図るため、七月二十三日（土）午後六時から茨木市民会館で総会を開くこととし、当面は有志が協力しあって、底辺の拡大につとめることになった。

当日は校友会本部から高田明担当役員が激励のためかけつけた。

支部への問い合わせ先は、茨木市役所総務部市民税課気付、福田博行氏あて。

大阪弁護士会長に中西氏

在野性を強調

斬会長に抱負を聞く

大阪弁護士会は二月六日、六十三年度の会長に中西清一氏（27学1法）を選んだ。任期は四月一日から一年間。日本弁護士連合会副会長、近畿弁護士連合会理事長を兼務する。

大阪弁護士ビル8Fの執務室。笑顔でむかえられる。大弁のニューリーダーの登場である。植垣幸雄、棚野誠幸、川見公直先輩につぐ久し振りの会長就任。

課題の法曹養成について「司法試験制度の見直しは、例えば受験産業の進出を許す現状からみて考えねばならない。しかし誰れでもいつでも受験できる開放の制度をくずすことは許されない。受験回数制限も考えもの」ときっぱり。大弁のリーダーとしての抱負とむければ「法曹界では東京、大阪を除いた地方弁護士の抱える役割が一つのテーマとなっている。しかし私は思う。大阪は地域、東京は国際都市。在京弁護士の意識も異っている。大阪が地域弁護士の先頭に立ってリードし、東京へ意見を伝えることが必要…」と頼もしい。在野感覚は大阪により鮮明に残っていると強調する。在野性を強く出していきたい、と。

高松地検検事を経て、三十三年弁護士登録。大阪弁護士会副会長、日弁連理事、同司法修習副委員長などを歴任した。五十八歳。

（広報部　一軸浩幸）

現役組40%を割る

63年度の入試合格者発表

関西大学の六十三年度入学試験の志願者数は、第一部・第二部合計で七万五千八百二十人（第一部七万一千六百五十三人、第二部四千百六十七人）で、昨年に比べ二千二百六十一人（三・〇七%）の増加だった。

昨年度と比較すると、第一部は経済、商、社会の三学部が増加し、他の学部は減少した。

合格者発表は二月十二日行われ、合格者は第一部、一万二千八百六十一人（受験者七万八百四十八人）競争率は五・五倍（六十二年度は五・一倍）。第二部は九百三十二人（同四千七十二人）で四・四倍（同四・二倍）だった。合格者の中で現役生・浪人生の占める割合を昨年度と比較すると、第一部全体では、現役生が昨年度四一・一%から昨年度三九・六%と減少した。

合格者の中で女子の占める割合を昨年度と比較すると、第一部では法、文、経済、商の四学部が増加し、社会学部、工学部が減少した。

63年度合格者上位100校

（第1部）

順位	出身校名	志願者	合格者	順位	出身校名	志願者	合格者
1	清風（大阪）	1277	250	52	高槻北（大阪）	438	58
2	桃山学院（〃）	1045	167	52	夕陽丘（〃）	356	58
3	洛南（京都）	835	164	54	清水谷（〃）	378	57
4	富田林（大阪）	549	138	55	和泉（〃）	359	56
5	豊中（〃）	361	137	55	近畿大学附属（〃）	318	56
6	明星（〃）	548	136	57	堺東（〃）	334	55
7	春日丘（〃）	569	132	58	宝塚東（兵庫）	218	54
7	岸和田（〃）	523	132	59	夢野台（〃）	266	53
9	上宮（〃）	1018	126	60	石山（滋賀）	261	52
10	千里（〃）	407	122	61	牧野（大阪）	331	50
10	郡山（奈良）	393	122	62	川西緑台（兵庫）	269	48
12	池田（大阪）	516	119	62	伊丹（県立）（〃）	195	48
13	泉陽（〃）	481	118	62	膳所（滋賀）	152	48
14	天王寺（〃）	298	117	62	高松（香川）	109	48
15	関西大倉（〃）	886	116	66	旭（大阪）	352	46
15	生野（〃）	315	116	66	佐野（〃）	334	46
17	箕面（〃）	553	112	66	刀根山（〃）	326	46
17	大阪貿易学院（〃）	475	112	66	姫路西（兵庫）	108	46
19	住吉（〃）	594	107	70	西乙訓（京都）	238	45
20	茨木（〃）	228	105	70	三田学園（兵庫）	197	45
21	兵庫（兵庫）	303	103	72	今宮（大阪）	411	44
21	高津（大阪）	292	103	72	高田（奈良）	212	44
23	鳳（〃）	498	102	74	西宮北（兵庫）	204	43
24	大手前（〃）	337	101	74	大阪女学院（大阪）	186	43
25	八尾（〃）	486	100	76	初芝富田林（〃）	265	42
26	畝傍（奈良）	239	94	76	京都女子（京都）	206	42
27	三島（大阪）	586	93	76	西宮（県立）（兵庫）	195	42
27	北野（〃）	239	93	76	鳴尾（〃）	193	42
29	寝屋川（〃）	370	90	80	枚方（大阪）	332	41
30	北須磨（兵庫）	466	89	80	東山（京都）	268	41
30	星陵（〃）	360	89	80	尼崎北（兵庫）	209	41
30	三国丘（大阪）	251	89	83	東大津（滋賀）	352	40
30	四条畷（〃）	226	89	83	四天王寺（大阪）	256	40
34	桜塚（〃）	534	87	83	小野（兵庫）	143	40
35	姫路東（兵庫）	255	86	86	西宮今津（〃）	222	39
36	清明学院（大阪）	194	80	86	ブール学院（大阪）	197	39
37	市岡（〃）	453	77	86	高槻（〃）	145	39
38	北大和（奈良）	439	74	89	向陽（京都）	230	38
39	泉北（大阪）	459	72	89	上野（三重）	172	38
39	東住吉（〃）	441	72	89	智辯学園（奈良）	130	38
39	北千里（〃）	416	72	92	檀原（〃）	348	36
42	宝塚西（兵庫）	282	71	92	清教学園（大阪）	250	36
43	長田（〃）	176	69	92	親和女子（大阪）	178	36
44	桐蔭（和歌山）	316	67	95	芦屋（県立）（兵庫）	263	34
45	向陽（〃）	275	66	95	河南（〃）	246	34
46	奈良（奈良）	143	63	95	東播磨（兵庫）	192	34
47	御影（兵庫）	370	62	95	大阪（京都）	189	34
48	加古川西（〃）	295	61	99	摂津谷（大阪）	418	33
48	平城（奈良）	261	61	99	鈴蘭台（兵庫）	260	33
48	神戸（兵庫）	184	61	99	彦根東（滋賀）	150	33
51	加古川東（〃）	211	60				

100人越す会員が交歓

大阪府庁秀麗会新年の総会

大阪府庁秀麗会の総会が、一月九日、恒例の新年年賀交歓会を兼ねて府庁別館食堂で開催された。大学から久井理事長、稲野副理事長、大西学長、校友会から樫本会長、府会議員関大会の方々に、収用委員会会長、桜田教授ほか多数の来賓を迎え、岸田会長はじめ百人を越す会員が出席した。

会場では、グラスを手にした談笑の輪がいくつも広がり、関大人としての友好を深めた。昨年末の参議院補欠選挙で当選の坪井参議院議員もかけつけ、当選のお礼と国政への抱負を述べた。坪井議員は、恒例の福引きでも、二等賞（電気ストーブ）に当選し会場をわかせた。

最後に、司会の森本幹事長の名リードで逍遥歌を全員で合唱した。

睦法会が研修と総会

睦法会（千里山法律学会OB、OGの会）は、十一月二十八日、ホテルサンルート梅田で三十人が出席、研修会兼総会を開催した。

講演として桜田誉会長から「憲法上の生命権の保障」、吉田栄司関西大学講師から「西ドイツにおける社会国家論」という会員の身近な問題についての有意義な話をきいた。

懇親会に入り在学生（千法会会員）と車座になって話題に花を咲かせた。（高橋記）

関西大学校友会全国支部総会

6月に50周年の祝賀茶会を

五十経会新年交賀会

関西大学五十経会（昭和13年専門部経済学科1・2部の卒業）50周年新年交賀会は一月二十一日午後四時から、北区曽根崎二丁目の名鑑夕霧そば瓢亭日本間で母校から稲野治兵衛副理事長を迎え、同級生八人が出席して行われた。

平沢農一会長から「今年の三月は五十年前の卒業式のあった記念の年にあたるので、意義深い交賀会にしましょう」とあいさつがあり、稲野副理事長からは、百周年記念事業募金協力に対するお礼と母校の近況報告があった。

本年度総会は全員出席を呼びかけ「卒業50周年祝賀茶会」を奈良シルク博見物を兼ね、級友塚原邸の茶室で六月十六日行うことをきめた。

2月27日に記念総会

三二会幹事会が呼びかけ

関西大学三二会（宇野稔代表）では、一月二十三日の夕刻より北区サンケイ会議室で幹事会を開催。約三十人が集まり、卒業三十周年記念総会の企画について協議した。その結果二月二十七日午後六時から、大阪ヒルトンホテル（大阪駅前）四館「真珠の間」で記念総会を開催して、卒業三十年を節目に旧交を温めることになった。

三二会は、昭和三十二年新制学部卒業生の同期会で、現在千百人を擁し、各方面で活躍している。

57人中初参加が17人！

盛大に愛媛支部総会新年会

校友会愛媛支部（合田年春支部長）の六十三年総会兼新年宴会は、一月三十日午後六時半から松山市のいよてつそごう七階特別食堂で、校友五十七人が出席して開催した。

今回は、近来になく大勢の出席を見ることが出来、特に、校友会に初めて出席した人が十七人に上り、例年出席者向上を気にしている役員一同感激した。

第一部の総会では合田支部長の挨拶の中で、昨年二月に亡くなった元支部長門屋賢一校友（13専法）の偉大さ等を披露し追悼した。

新人紹介、会務報告と続いた後、第二部懇親会となり、隣同士酌み交わし、すぐのまに情報交換しあう仲になり、名刺の渡し合いと和やかに、楽しく会は進行した。

ゴルフ幹事からは四国校友会コンペの参加者募集のPR、また、恒例の校友寄贈による景品取りゲームなど行い、趙逍遥歌を全員肩を組み学生時代に返り合唱、来年の再会を期して散会となった。

出席者が増えた総会新年会

拳法、弓道で日本一

第三十二回全日本学生拳法選手権は、昨年十二月十三日、大阪府立体育館で行われ、関西大学拳法部が四年連続十六回目の優勝をした。井上卓彦四段は二年連続で最優秀選手に選ばれた。また弓道の大学日本一を決める第三十五回全日本学生弓道王座決定戦は十一月二十一日、二十二日、伊勢神宮弓道場で行われ、関大が優勝した。最優秀選手には中沢修司、優秀選手に船橋義幸、渥美要一の各選手が選ばれた。

堺の火縄銃で歴史を撃つ

古式銃世界大会に出場

郷土史家　藤田正弘

〝物のはじまり、なんでも堺……〟と言われるように堺には歴史上、有名なものがたくさんある。火縄銃もその一つ。戦国時代、日本の歴史を変えたという点では、この「鉄砲」の上を行くものはないだろう。

さて、百年以上経った古式銃の射撃世界大会が、二年に一度開かれる。昨年は九月にカナダのトロントに近いキッチーナで開かれ、世界から二十ヵ国、約六百人が参加した。関西から初参加の私は火縄銃部門に出場、約六十人と腕を競いあった。

試合は、五十㍍先の標的に十三発撃ち、上位十発の得点を集計する方法で、初変で、その夜は銃を持って陣の私は八十五点、十四位にくいこんだ。

参加者には、かつてのオリンピックや国体レベルの名手たちが多く、趣味として火縄銃など古式銃を撃っている。私のように郷土史家で、体験のために出場する例は少ない。だから、この成績は上出来といえよう。

銃といっしょに入浴

ところで火縄銃は、近代銃のようにねらいさえよければ当たる、というものではない。火薬の量、一発撃つたびの掃除、手入れなど準備で勝負が決まる。撃ち終わってからの手入れも大得点を集計する方法で、初変で、その夜は銃を持って入浴した。

世界に通用する堺銃

驚いたことに、ヨーロッパの選手のなかに、百年以上も前の堺製火縄銃を使っている人がいた。

ここで堺銃の特徴を紹介しておこう。現存する堺銃は既製品的なもので、戦国時代の実戦用の銃はほとんど残っていない。

江戸時代に、堺はいつ注文がくるかわからない「注文筒」よりも、工業化しやすい商品としての鉄砲を主として生産する道をとったからだろう。商品価値を高めるために銃身に象がんをするなど、華やかでスッキリした堺銃は、他国の銃と比べて決して見劣りしなかった。そのことが、この大会で確認できた。

古文書学を学ぶ

私は小学生の時から歴史が好きで、関大では商学部にいながら文学部の古文書学を熱心に受講した。重要文化財に指定された奈良県平群町の家並みの中で育ったせいかもしれない。

母校に博物館が作られるときは堺銃の一丁でも寄贈したいと思っている。

与謝野晶子の歌「却初（どうしょ）より作りいとなむ殿堂にわれも黄金の釘一つ打つ」の意気ごみで、歴史の勉強を続けたい。

（税理士39学2商）

堺と長浜との共同製作になる世界最大の火縄銃（全長3メートル）

ベルギー ルーバン大学から140人

千里山キャンパスで交流

関西大学と学術交流協定を結んでいるベルギーのカトリック・ルーバン大学の学生約百四十人が一月二十七日、関西大学を訪問した。

今回の学生旅行は、従来から最高年次の学生に卒業前に義務的に参加させていた外国見学旅行に相当するもので、昨年までは、モスクワへ一週間の旅行を行なってきたが、本年は日本の関西地区への旅行に切り換えた。

ベルギー・フランドル地方と日本の関西地区との間の国際交流をいっそう深めるとともに、関西地区の伝統的な日本の先端工業技術を代表する企業の工場および研究所の見学や、関西大学を訪問することが目的であった。

二十四日に来日して、関西大学飛鳥文化研究所・植田記念館に宿泊していた学生たちは、午前十時半すぎに、千里山キャンパスにバスで到着、工学部の実験実習棟や各学科の研究室を見学。午後からは、両大学生たちが学科別に分かれて、大学生活や専門の研究内容を話し合い、交流した。

◆**徳岡秀雄教授に博士号**

徳岡秀雄社会学部教授は十一月二十四日、京都大学から教育学博士の学位を授与された。論文題目は「予言の自己成就過程」研究―ラベリング論・再考―

人事動静

◆大阪府警の**安田佳秀氏**（38学1法）は二月五日付で捜査一課長に就任した。六十二年から捜査三課長。

◆守口市役所の**村上忠士氏**（29法）は十二月十一日付で同市助役に就任した。六十一年四月から理事兼市長室長。

◆同**中西修三氏**（32経）は十二月二十四日付で同市水道事業管理者に就任した。

前理事兼市民部長。

◆四国新聞社の**津森明氏**（32学1法）は十二月二十八日付で取締役東京支社長に就任。

◆美術家の**中村実氏**（32学1独）は、第七二回二科展で「港」が特選に入賞。

参院大阪補選で坪井校友が当選

森下泰・参院議員（自民）の死去に伴う参院大阪選挙区補欠選挙は十二月二十七日投票、即日開票され、校友の自民党公認元大阪府議会議長の坪井一宇氏（四七）＝37学1政＝が当選した。任期は六十四年七月九日まで。

◆**大阪府議補選で長田校友**

また坪井氏の参院補選出馬に伴う府議鶴見区（定数一）の補欠選挙は同日、投票、即日開票の結果、校友の前大阪市議、長田義明氏（五三）＝32学1法＝が当選。

衆院交通安全対策特別委員長に近江氏就任

衆院交通安全対策特別委は十二月九日の委員会で、公明党の近江巳記夫氏（37学2経）を同委員長に互選した。

四十二年衆院初当選、党中小企業局長、国対副委員長、衆院科学技術振興対策特別委員長、予算、議運委理事などを歴任。

新刊紹介

木村達也著
『今だから話せるサラ金運動10年』
【昭和六十三年】
全国クレ・サラ対協発行（非売品）

近ごろでは、社会問題に対して弁護士および弁護士会が、積極的に活動することが多くなってきたが、消費者問題における関大校友の活躍は、まことにめざましいものがある。前回、紹介した今瞭美弁護士もその一員であるが、なんといっても木村達也弁護士は、リーダーとしてその最先端にある。昭和四十二年本学法学部を卒業し、翌年司法試験に合格し、四十六年以来大阪で弁護士を開業している。

昭和五十年ごろから、いわゆるサラ金地獄が社会問題化し、これに本格的に取り組んだ。木村氏の力量は、その組織力と指導性においてとくに顕著である。昭和五十二年、新しい法律問題と社会構造問題であるサラ金問題の研究のため、弁護士有志のサラ金問題研究会を組織するとともに、被害者の会を作り、これを全国組織にまで高めた。根本的には立法を制定するほかないことから、立法運動にも取り組み、そのため学者・労働組合役員等々を取り込んで全国サラ金問題対策協議会（木村達也事務局長）を結成して、弁護士会とも協力して、行政、国会等に働きかけて、遂にいわゆるサラ金規制法（貸金業の規制に関する法律・昭和五十八年）を成立させるに至った。

政治的背景がないため、組織の上でも、資金の面でも、すべて自前の方法論と行い、趙逍遥歌を全員肩を組み学生時代に返り合唱、来年の再会を期して散会となった。

多忙な間によく書かれたものだと思うが、たんたんと、しかし各所に、実際の会話の応酬もそのまま生かされており、生き生きとした雰囲気を感じさせる。資料としても読み物としてもまことに興味がある。

サラ金問題を社会問題として理解する上でも、あるいは弁護士の社会活動の広がりを知る上でも、また跨るべき本学校友の一人の弁護士活動の軌跡を知るためにも、一読を勧めたいと思う。ちなみに、木村氏の周囲に結集している校友弁護士には、原田豊、関根幹雄、小松陽一郎、菊井康夫、木村哲也、辻口信良、田中義信ら各氏の中堅、若手の面々がいる。諸氏は研究意欲も旺盛で、しばしば著書の出版もしている。

本書の入手については、木村達也法律事務所（電話〇六・二二二・二〇三二）に問い合わせてほしい。

（法学部教授　沢井裕）

冬の山陰＼香住港
味覚の王者・松葉ガニ
本場のかに料理
11月初旬～3月末迄（予約受付中）
ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
◆豊富な海の幸荒磯料理
◆高級和牛のふるさと但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿 はまわぜ荘
香住生まれのOB宿院 寿彦（36学1商卒）
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL 07963-6-0773（香住駅から車で4分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

全国仲人連合会結婚相談所
―関大卒業生は入会金無料―
579東大阪市本町4-3　☎0729-86-0002
566摂津市千里丘2-9-34　☎06-388-8092
大谷　杲（29学1経卒）

おそばのおいしいお店、
家族亭へお立ち寄り下さいませ
信州そば 家族亭
関西店 阪急三番街/ウメダ地下街/阪急32番街/ナビオ阪急/難波戎橋筋/ミナミ地下街/南OSプラザ/地下鉄住之江終点/江坂東急ビル/府道茨木警察北/高槻松坂屋/阪急川西能勢口駅前/国道171号西宮門戸/阪神西/阪急三宮駅西口/神戸ポートアイランド/堺高島屋/D.Dハウス/阪急池田駅2F/守口京阪百貨店/角田町(ナビオ東)
東京店 有楽町/渋谷/蒲田/池袋/新宿/荻窪/大森/北千住/八王子/川崎/日比谷
横浜店 ヨコハマルミネ　浦和店 伊勢丹
津田沼店 イトーヨーカドー　新潟店 伊勢丹
札幌店 丸井今井本店　浜松店 松菱

各種鋳鋼品
橋梁高架用沓並に伸縮継手
薄肉スパイラル熔接鋼管
日本鋳鋼会々員　日本海事協会認定工場
ノルウェー船級協会認定工場　ビューローベリタス船級協会認定工場
米国船級協会認定工場　ロイド船級認定工場
KSK 吳羽製鋼株式会社
代表取締役　森　正治
本社 〒555 大阪市西淀川区竹島五丁目四番四十一号
電話 大阪 〇六(471)四三三一(代表)～四番
ファクシミリ 〇六(475)〇五三一
福知山工場 〒620 福知山市長田野町一丁目三〇番地
電話 福知山 〇七三五(27)二七六一番(代表)
東京営業所 〒101 東京都千代田区岩本町三丁目十二番八号
イワモトチョービル六階
電話 東京 〇三(851)五七一八番

クルマのあり方をつきつめたら、こうなった。
なによりもコロナ。

より深く、セダンの本流
新CORONA誕生
ソアラ・マークII・コロナ・コルサ
神戸トヨペット
本社　神戸市兵庫区水木通2丁目1番1号 ☎576-5001

プランニングから印刷までをトータルでプロモートする
東洋紙業株式会社
取締役社長　朝日多光
大阪本社：大阪市浪速区芦原1－3
☎(06)567－2111(大代表) 〒556
東京本社：東京都品川区南品川6－1
☎(03)450－2111(大代表) 〒140
工場：関西/芦原　平野　美原　東大阪
関東/品川　横浜　王子
営業所・関連工場：札幌　名古屋　徳島　広島　九州
営業品目：企画・デザイン　一般印刷　出版印刷
ビジネスフォーム　紙器　特殊印刷

伝祇園精舎跡発掘の現場に立つ

息をのむ規模の大きさ

日印共同調査隊を激励

校友会主催の第八回海外研修「日印共同学術調査隊激励の旅」（団長・上原洋允事業部長）は、一〇〇周年記念特別視察として、一月三十一日から二月七日まで八日間の日程で実施され、女性七人を含む二十一人が参加。関大の調査隊が発掘を進めている伝祇園精舎跡では、二日間にわたって現場を見学するとともに、網干善教文学部教授をはじめとする派遣調査隊を慰問・激励、インド考古調査局関係者に記念品を贈り親善交歓の実をあげた。

一行は、デリーで一泊、翌日夕方サヘート＝伝祇園精舎跡の発掘現場に到着。

早速、先生の案内で発掘現場を見学。ニューデリー発の特派員電として一月末各紙で報道された紀元一世紀のレンガ積み遺構（沐浴用人工池）、四―五世紀の大規模なストゥーパ（仏塔）インド仏教遺跡見学インド考古調査局関係者に記念品を贈り親善交歓の実をあげた。

基壇、仏像の頭部、座像の一部などが発掘された状態そのままにあり、先生の説明で、より立体的な映像となって眼前に現われ、その規模の大きさに誰もが息をのんだ。

日没のため初日の見学を終了。関大隊宿舎での慰問品の贈呈式に臨んだ。

500余点の慰問品を贈呈

慰問品は、肉・魚などの缶詰、即席ライス、菓子、写真フィルムなど総数にして五百点以上を校友会が用意。団員各人に手分けして運んでもらったもの。上原団長より網干教授に手渡されたが、途中、停電で慰問品の懐中電灯が早速役に立つハプニングも…。

晩は、近くのホテル・マヤロッジに網干先生、米田文孝（60院博史）、徳田誠志（大学院博士課程在学）両隊員の三氏を招いて激励会を開催。

植田喜一副団長の司会で全員学歌を斉唱。上原団長が「皆さんの努力の成果は世界の歴史に永く留められることであり、また母校の名誉は申すまでもなく、私共の誇りになると信じます…」という樫本校友会長のメッセージを読み上げ、併せて隊員の健康を祈念する挨拶を行った。

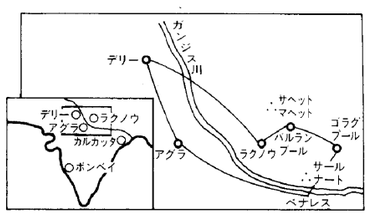
謝辞に立った網干先生は現場での発掘状況の説明を補足しながら、日本とはまるで違う環境の中での調査にまつわる苦労話や、近くの小学校へ招待された思い出など現地事情を報告。また一人一人の席をまわりお礼の言葉を述べた。

翌日は、同宿いただいた網干先生の案内でマヘート（舎衛城）遺跡を見学、再び発掘現場に戻り、遺跡の中央祭壇で物故校友の冥福を祈って網干先生が阿弥陀経をあげると、団員もそれぞれ線香をたむけて黙祷、肉親や校友の霊を弔った。

続いてインド考古調査局のメンバー一人一人に上原団長から記念品のデジタル腕時計を贈りインド隊を表敬、共同調査の成功とインド隊の努力に感謝の言葉を伝えた。

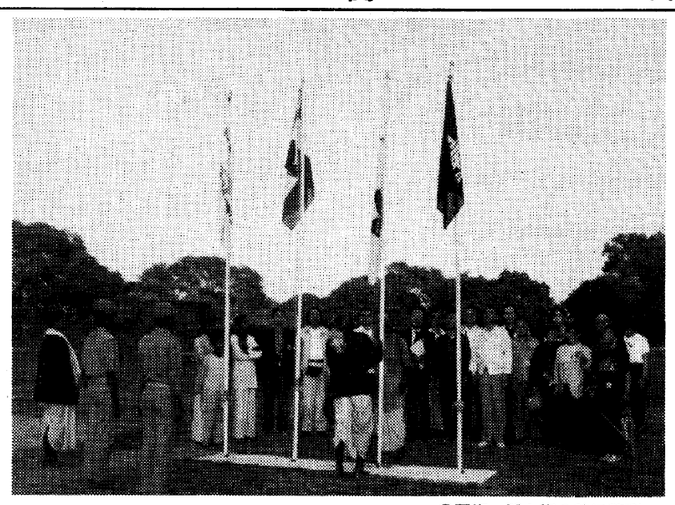
旗の前で全員の記念撮影を終えると予定時間をすでにオーバー。かけ足で現場を見て回り、名残をおしみつつバスで次の訪問地クシナガラへ。

一行はその後、クシナガラ（釈迦入滅の地）―ベナレス（ガンジス川沐浴）―サルナート（釈迦初転法輪の地）と、一日七～八時間バスにゆられながら仏教遺跡・観光地を見学。道中では、道端の原っぱでの昼食、田舎の人々のお祭りに合流、女性団員のため警察に飛び込んでトイレを借りるなど、いずれも映画の撮影現場さながらの黒山の人だかりの中でのハプニングを体験。五目目の夕には空路アグラへ入り、翌日はインド観光のハイライト、総大理石造りの廟タージマハールと対岸のアグラ城を見学、最終目的地デリーへ向った。

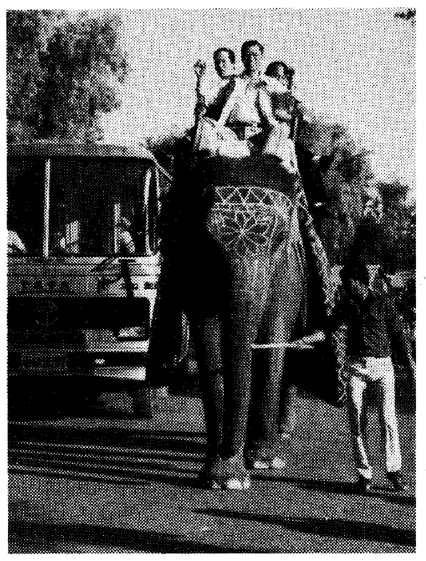


参加者次の通り（敬称略）▽団長＝上原洋允▽副団長＝植田喜一、片山久江▽団員＝浅田義信、石井国男、泉田康視、岩城富子、浮穴国男、宇野　稔、倉石文昭、後藤安子、坂本寿栄子、佐々木裕子、沢　勲、新美健治、曽根三郎、谷本早苗、藤田潔子▽事務局＝成岡昭二▽添乗＝菅田隆久、宮平浩之。

（事務局・成岡　記）



㊤国旗、関大旗の前に整列した一行
㊥象に乗って大喜びの校友たち
㊦上原団長（左）から網干教授（右）に慰問品を贈呈



聖域に国際連帯の絆

網干教授が笑顔のお出迎え

歴史の頁をちょっと遡った徳川時代まで、異国といえば唐、天竺を指した。天竺は「唐過ぎる国」で俳諧師は「辛すぎる」と句に詠んだ遥かな国だった。ここに源を発した仏教は、大唐西域を経て、古代人が万水千山を越え聖火リレーのようにに引き継ぎ、飛鳥の地に点った。仏教のルーツ、釈尊説法の精舎跡をたずねる今回の校友会事業部の催しに参加した。以下、現地での「如是我聞」。独断偏見をお許し願いたい。

泉田康視（広報部）

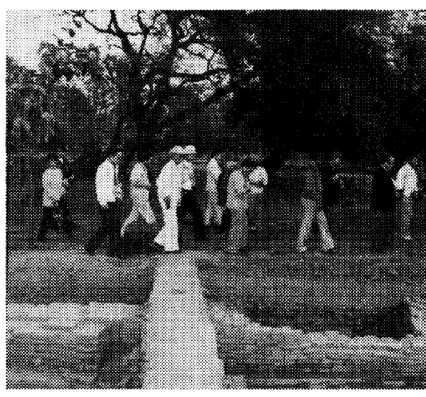
デリーからラクナウへ空路五十分。バスに揺られて陸路六時間。サヘート遺跡に降り立つと、一段と陽焼けした網干教授の笑顔で迎えられた。

日印両国国旗と関大旗、ASI（インド考古調査局）旗が南北に並立して掲揚されている。朝日と共に上げられ、太陽が沈む瞬間に降ろされる。両国隊員はそれぞれの隊旗の前で整列し、降旗とともに仕事を終えるという厳格なしきたりが守られている。

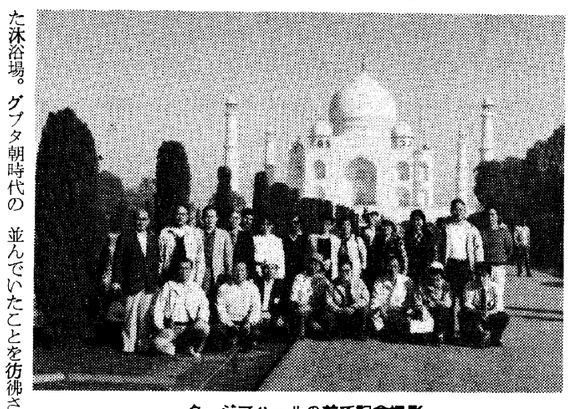
旗の担当は近くのお百姓のバチュラルさん。「アボシセンセイニ、ナライマシタ」という日本語で懸命に語りかける。「ギオンショウジャワ、オシャカサマーガ、セッキョウーサレタトコロデス」。日印の友情と連帯を肌で感ずる出会いである。

面積十万平方㍍の一画。トレンチを掘りすすめて新しく発見された遺構。日本出発直前に各紙で報ぜられた沐浴場。グプタ朝時代のストゥーパ基壇。偶然にも試掘個所から忽然と姿を現わした井戸は、今もこんこんと水が湧く。永い眠りから覚めた文化財の専門的な調査結果は、後からの報告にまつとして、素人にもかつて堂塔伽藍、精舎が立ち並んでいたことを彷彿させるジャンボ遺構である。

陽が西に傾き、喬木の菩提樹の枝から絶え間なく南国の鳥が囀る。ガーガー、ピーピー、チーチーという混声合唱をBGMに、網干隊長の説明を受けながら歩いて堂塔伽藍、精舎が立ち



網干教授の案内で発掘現場を見学



タージマハールの前で記念撮影

眼前に「学の実化」の躍動

印度共和国が独立して約四十年。近代化をすすめる財政難の中で、印度政府はこの全域を公園に指定し、花を植え樹木を育て、管理人を置き、仏教の根源のこの地を守ってきた。

はじめてここに着手したのはイギリスのキリスト教徒。いま掘っているのはヒンズー教徒、イスラム教徒である。人口の八割を占める日本の仏教徒は何をしたといえるのだろうか。本来なら、経済大国と威張っている日本の仏教寺院が、糾合してやることではないのか。仏教系大学はなぜやらなかったのだろうか。

それを仏教と関係のない関西大学が、ポンと一億円を出して「創立百周年事業でやれ」といった。そこがえらい。誰もが改めてこの企画の着眼に敬服した。

アイロニーも飛び出した。

「京都のお寺はんは何してはるんや。門をあけたりしめたりして」

「聞けば祇園とやらでお金使うとるらしいな」

「おなじ祇園でも印度の祇園で使わなあかん」と。

関大の校是の一つに「国際化」があげられている。いま関大生と、印度考古学の未来の星たちが、ともに手をとり汗を流し合って、ここの遺跡に取り組み、国際連帯の絆をあざなっている。学歌の「学の実化」が躍動している。

毒蛇、サソリも殺すな！

現地ならではの苦労や悩みもある。地層が固くスコップでの発掘は無理で、ツルハシを使わねばならぬ。産業革命以前のように機械力に頼れない環境であり、すべてが人の力でやる。モッコで運び上げるため階段も作らねばならない。

時たま冬眠中の毒蛇やサソリが出てくる。「殺せ」といっても「不殺生」の戒律を守る作業員は、スコップに乗せてそっと捨てる。病院も診療所も無いところで噛まれたら大変だ。

一月十五日、印度政府考古学局長等関係者が当地で協議して、今後の方針についての意見が述べられた。

印度隊は来年度第三次調査を行うので、関大隊も是非協力してほしいという強い要請である。

関大隊の技術的な面、高度な計測器等々による用具の問題、プロジェクトチームで築いてきた実績等によるもので、「もう一年両国でやろう、費用の点についても印度政府は考えている」という意向である。

網干隊長は今年だけで帰るという覚悟で来ているものの、関大は半分で帰って、完成したのはインド隊だけ、といわれたくはない。今次だけでは掘ることはできても測量、図面の作成ができない。現在調査中の一画だけは両国で完成させ、一応の区切りだけをつけたいという強い希望を持っているようだ。

雇用や物価では異次元の地

夕食を終わったのは九時頃だったが、「網干先生の話を聞かな寝られません」と懇談会の二次会である。

「発掘作業の人夫を、日当二ルピー（二百円）で募集すると、夜明け前から五、六百人の行列ができた。整理をしようとしたが、やとってくれと泣きながら手を合わせてくる。人情的にできないので、印度隊におまかせした」という。雇用でも物価でも異次元の地である。

二百円の人夫賃の受取サインに拇印を押す人が多い。教育を受ける権利を奪われていた歴史の影が窺える。二百万円で六教室ぐらいの学校ができるので、地元へのお礼のために学校を建てたいというのが網干隊長の夢である。手続きなどの問題点を調査をしているようである。

深更まで懇談を続け迷惑をおかけしたものの意義深いインドの夜を過ごさせていただいた。

毎朝、釈尊の祭壇に祈念

明ければサヘート爽涼の朝。清澄な大気と青空の広がりがある。一行は網干導師に率いられて遺跡中央にある釈尊の祭壇の前に立つ。

毎朝日の出とともに灯明を捧げ、香を焚き、阿弥陀経を唱えて、網干隊長が関係者の恙無きを祈り、調査が無事終えるよう祈念する祭壇である。現地の人たちもその姿を見て、単に唯物的に来ているだけではないと、心の琴線にふれる共鳴を覚えるに違いない。

香煙が立ち昇り、網干隊長の朗々たる阿弥陀経の誦声が、往時釈迦説法の地に流れる。

釈迦牟尼よ。仏陀よ。われらが母校百周年事業に惜しみなき恵みを垂れ給え。団員一行は一人一人香を供え敬虔な祈りを捧げた。

安富敬作先生を偲んで

植垣　幸雄

校友会の重鎮安富敬作先生が一月二十九日、八十三歳の生涯を閉じられた。洵に哀惜の念に堪えません。

安富先生は昭和七年、母校法文学部政治科を卒業された。それより前、大正十五年に専門部法律学科を卒え、昭和三年に当時の高等試験司法科を合格し弁護士の職に就き、在野法曹の途を貫かれたのでした。

先生は母校を愛し、法人の評議員、評議員会議長、理事、顧問等の要職を歴任され、母校の発展に大きく貢献された。また校友会における活動とその功績も、枚挙にいとまがないのであります。

弁護士としては信用頃に厚く、昭和四十三年度の大阪弁護士会々長、近弁連理事長、日弁連副会長等を務められたほか各種委員長等に推されて敏腕を発揮し、人権の擁護と社会正義の実現に輝かしい足跡を残されました。更に、大阪弁護士協同組合理事長として会員の福祉の増進に多大の寄与をされたほか、豊中市など地域社会における政治活動事実上の中心となり、企画をたて、結成に尽くされたそのご様子が今もなお彷彿として去来します。神宅、大月両先輩が相次いで幹事長を務められ、それを安富先生が継承され、長年にわたって行届いたお世話を下さったのでした。私は安富先生の許で副幹事長を務めましたが、その間の安富先生の献身振りには常々ただ頭の下る思いでした。勇退された後、私が幹事長職を受継ぎましたが、その後も何かとご支援ご指導を賜りました。

また、先生には長く関大大阪倶楽部の理事長としてお世話くださいました。昨年六月二十日頃の春季総会の際、先生から健康がすぐれないとの理由で辞意をもらされましたが、会員一同先生のご回復を期待し、ご快をお祈りいたしておりました。

然るに今回突然の訃報に接し、ただ耳を疑うばかりでした。最早再び先生のあの温容に接することが叶わぬことを思うと、洵に痛恨の極みという外はありません。私は先生との深いご縁を改めて回想し、そのご遺徳を偲びつつ、ただただご冥福を祈る次第です。

合掌

（弁護士・11専2法）

和田豊二先生を悼む

明石　三郎

昭和六十三年一月十日、私共の心から敬愛する和田先生は、老人性肺炎のため遂に不帰の客となられた。享年八十九歳であった。特に戦後において、わが法学部のスタッフとなって以来、先生が四十四年に定年退職されるまで二十年間、同僚としておつき合いを頂いたが、その間に先生から幾多有益なご教示を頂戴しました。

先生は温厚篤実の君子というべく、そのお人柄は一段と光彩を放ち、何人も深く尊敬したことでした。広い分野にわたる偉大な業績と円満なお人柄は、各方面の方々によって、長く語り伝えられることでしょう。

私は校友会の運営に深くかかわって参りましたが、その間、関大法曹会と関大大阪倶楽部に関して、特に安富先生から格別のご指導を受けたことを忘れられません。

関大法曹会は昭和三十六年十月十六日に創立総会を開催して設立した職域支部の一つですが、先輩神宅賀寿恵、大月伸両先生を囲んで同年春ごろから設立準備を進めたとき、安富先生は事実上の中心となり、企画部長に就任されたのはお気の毒であった。時まさに大学紛争の始まりかけた風雲急を告げる時期であったからである。丹念な先生は非常なご心労から遂に心筋梗塞で病臥し辞職された。しかしその後辛抱強い養生で回復されて私共は安堵した。

先生について興味深かったのは、教授会で審議が終わり議決に至る直前になって突然発言し、皆が気付かなかった問題点を指摘され、それから審議が逆戻りして、また延々と教授会が続いたことが屢々あった。私共は先生の発言が始まると、またかとうんざりしながらも、ほほえましい思いで傾聴したものであるが、これは先生が如何に綿密に深く広く熟慮されたかを物語るものである。

先生は例の京大事件の後で多くの有名退官教授を本学へ非常勤としてお迎えしたとき、既に教授であった先生が学生と共に聴講し、講義術のノウハウを得るにつとめられたと聞く。これは先生が謙虚で、ひたすら良き講義をと心掛けられたわけであるが、果たして先生の講義は懇切叮嚀を極めたようである。また本学の旧制大学院の第一期生として仁保亀松先生の法理学を専攻されたが、その民法論文は法理学的、基礎的なものばかりである。

先生のご人徳の現れとして特筆大書すべきは、学閥を排されたことである。先生自ら本学出身でありながら、本学卒業生に対しても決して偏愛せず、常に厳しく公平中立を守られた。これは本学の美風というべき学閥のない真に自由で民主的な学風の土壌となった。この点は特に感謝と敬意を表したい。

最後に今は亡き福島、植田両先生と共に仲良しトリオとして温い友情に結ばれていたお姿は傍目にも美しいものであった。今はまた黄泉の国で旧交を温めていられることであろう。

和田先生を筆頭に右の諸先輩教授が本学の教学や経営の上に残された功績は決して没すべからざるものがある。

和田先生のご冥福を心からお祈りしてやまない次第である。

合掌

（法学部名誉教授）

在印度関大考古調査隊に送る文

北にヒマラヤ　ガンジスの洋々流る　亜大陸
ヒンドスタンの大曠野
金色輝く釈尊の
ゆかりの精舎の祇園なる
遺跡の調査に戦える
日印かたく結びたる
我等関大考古隊

椎尾晋大郎
八尾支部顧問
（5大予・8大法）

◆応援団第六十六代幹部

▽団長　松本直樹▽副団長　宮浦康朗▽副団長　吹奏楽部涉内　岩本知士▽総務部長　福田　浩▽リーダー部長　清見一雄▽吹奏楽部部長コンサートマスター　石原　哲▽バトントワーリング部長　森本雅世▽統制部長　図子喜章▽幹事長　小手川史洋▽吹奏楽部副部長　西出泰久▽吹奏楽部涉外上畑卓治▽吹奏楽部会計宮脇則之▽吹奏楽部庶務飯田桃子▽吹奏楽部ライブラリー　西上亜子▽吹奏楽部指揮

井川升盛氏（13大予I、16大哲）六十二年五月十四日、腎臓病のため死去、六十八歳。

森脇秀臣氏（29学I経）十一月二十一日正午、心不全のため死去、五十六歳。

藤田　洋氏（元校友会代議員、31学I経）十二月十二日午前十一時二十分、心不全のため死去、五十四歳。

上林義一氏（法人理事、法学部教授、上林良一氏＝27学I政、29院修公＝の父）十二月十四日午後八時二十七分、脳こうそくのため死去。八十二歳。

市川重幸氏（元法人評議員、元校友会代議員、19大政、象印マホービン㈱会長、㈶市川国際奨学財団理事長）十二月二十二日午前七時十八分、肝不全のため死去、六十五歳。

日俣正三氏（元校友会代議員、13専2経）十二月二十八日午前二時四十三分、心不全で死去、七十一歳。

木村彌策氏（大15専商）一月三日午前三時四十八分死去、八十二歳。

田口友一氏（31学2経）一月八日午後四時、肝臓病のため死去、五十三歳。

宝田　勤氏（法人評議員校友会組織部長、宝田重幸氏＝34学I法＝の父）一月十二日午後二時十分、老衰のため死去、八十九歳。

山中章嘉氏（37学I経、元日本青年会議所近畿地区協議会会長、泉北興産会長）一月十五日午前十時四十七分、胃がんのため死去、四十七歳。

市川正夫氏（8専1経）一月二十四日、肺しょうのため死去、七十七歳。

林　太郎氏（大13大予、2大法、元京都府高校野球連盟理事長）一月二十五日午前四時十五分、心不全のため死去、八十三歳。

中林秀雄氏（臨20関甲、25専2経、春日丘高校事務部長）二月一日午後七時三十一分、肺不全のため死去、五十九歳。

倉石精一氏（元文学部教授）二月九日午前八時半、解離性大動脈瘤のため死去、七十八歳。

川井　昇氏（30学I経）二月十一日午後二時五十一分、脳出血のため死去、五十七歳。

中江　巽氏（5大予、8大法）二月六日、病死、七十九歳。

浜本正吉氏（14大法、校友会代議員、関西アメリカンフットボール協会長、尼崎支部顧問、関大アメリカンフットボールOB会顧問、千成会顧問、関大ボクシング部OB会顧問）二月十二日午前三時四十分、心筋こうそくのため死去、七十二歳。

大西きちさん（大西昭男学長、大西利雄一中教諭の母）二月十一日午後九時十分、心不全のため死去。八十三歳。

豊かなくらしに住まいの装飾

ブライダル家具から室内外設計・改装工事まで、みなさまの"住まいの相談役"としてご愛顧下さいませ。

● 日本全国どこからでもお電話下さい。係員がお伺いし、親身になってご相談に応じます。
● ご注文の際は、本広告をお示し下さい。

株式会社
山城屋家具装飾店
・日本インテリアデザイナー協会正会員　・日本室内設計士会会員
・インテリアアドバイザー加盟店　・建設業許可(般-62第55018号)
本店　豊中市本町1丁目3番2号
TEL(06)854-2251(代)
能川　夏代（旧姓山下・昭42学1新卒）

新宴会場オープン
支部総会・記念パーティーに。
千里阪急ホテル
地下鉄千里中央駅前　TEL(06)872-2211

＊ウーロン茶の最高級品！中国直輸入
特に肥満体質の方に最適
● 無農薬・カルシウム465mg/100gが多く、カフェインは微量(0.007)！冷やして飲んでも最高です。
減やせたい方に量
アルカリ飲料　美容健康茶
ウエイトコントロール　味はさわやかマイルド
● ティーバッグ20袋入　3,500円
● ティーバッグ50袋入　2,000円
● 特選お徳用袋(1g)　1,500円
● 特選マイルド500g入　3,000円
中国産茶　楊貴妃
● お求めは全国デパート・薬局・茶店・茶舗・スーパー・酒販店でどうぞ
お問い合わせ……サンプル差し上げます。
中国産輸入総発売元　株式会社タムラ　試供品請求券
大阪市北区芝田2-6-18 扇工中金ビル ☎(06)373-2101(代)

新種苗
春の特集
B5・160ページ（カラー写真124ページの豪華版！）■全品種価格つき
春の園芸
最新の園芸情報を満載した「春の特集号」と、清楚で優雅な花百合の球根混合3球(育て方解説つき)をお送りします。
(花百合と特集号は別々に発送します)
特価500円
春を告げる花　華やかな花　話題の花
園芸で春を楽しく
豊かな内容！
多彩な品種！
今年発表の新種紹介、初心者からベテランまで定評のある栽培指導…。行き届いた編集でますます充実
大和農園
◀花百合
● 新品種紹介/大輪寒菊、ポンポン小菊、スカーレットクローバー、姫水芭蕉、菩提樹、矮性ひまわり、レックスベゴニア、しきみ
● 話題の家庭果樹/カリッサ、ハスカップ、中国ざくろ、矮性プルーン、ジャンボナシ、大磨盤柿、スモモ、黄金桃、カリン、モモ
● 春植え球根ニューフェイス/花百合最新種、カラー、ダリヤ、アマリリス、グラジオラス、ツルユリ、姫水蓮、球根ベゴニア、茶椀蓮
● 毎年花が楽しめる多年草/黄花松虫草、絞り咲桔梗、ガーベラ、花さばてん、アスチルベ、宿根かすみ草、松葉菊、花菖蒲、秋菊
● 注目の花木/紅山あじさい、うずあじさい、金糸梅、伊勢花火、カルミヤ、雲南どうい、タラノメ、黒柿、紅花万作、シジミばな
● 春まき野菜いろいろ/スイートコーン、枝豆、ミニトマト、ピーマン、絹皮水茄、ジャンボ胡瓜、春甘大根、いんげん、オクラ
その他　園芸資材、友の会入会案内、野菜・花、くだものの栽培手引などがギッシリ…。
お届け先　府県　市郡　区　町村　(フリガナ)　氏　名　様　番地　市外局番　市内局番　番号　でんわ
お申し込みは切手で！
上の申込み用紙に、ご住所・氏名・電話番号・郵便番号を必ずご記入のうえ、切手500円分を添えて、下記「大和農園花百合係」へお送りください。(黒のボールペンでお書きください)
YS　株式会社大和農園
〒632 奈良県天理市平等坊町110 TEL.天理(07436)2-1185

お知らせ

◇政治学会総会
▽日　時　三月五日(土)午後二時（四時半終了の予定）
▽場　所　レストランパレス8号室（〇六―三四五―四八四〇）大阪駅前阪神百貨店南隣・新阪急ビル一二階
▽行　事　記念講演　坂井三郎氏「大阪市政四十年を語る」（大阪市会議員・元議長、16大政）
総　会（役員改選）　引き続き懇親会
▽会　費六、〇〇〇円
▽問い合わせ　校友会事務局、山口　〇六―三八八―一一二一　内線四六一二

◇工学部化学系同窓会は、化学工学科、応用化学科同窓会名簿（№7）を発行した。同名簿には同窓生の会社別や勤務先（地方別）索引が付されていて大変重宝。送料共二千円。希望者は同窓会に申し込むこと。料金は後でもよい。
申込先〒564　吹田市山手町3―3―35　関西大学工学部化学系同窓会　電話06―388―1121内線3764

酒井哲也▽吹奏楽部情報宣伝　伊藤智之▽吹奏楽部連盟　鶴田義明▽吹奏楽部企画部長　小藪幸友▽吹奏楽部管理　吉田真理子▽ドラムメジャー　辰巳雅隆

図書を母校に寄託

徳山市の山田太郎氏（36学2商）は一月十九日、製鉄、艦船、造船、兵器などの図書三百余冊を母校の総合図書館に寄託した。

なかには海軍図説、日露戦史、日清戦史、日本海海戦の資料など貴重なものが含まれている。

校友の新刊案内

『余生余語』遠藤敏雄著（3専文、6大英、東洋大学名誉教授）世論時報社刊　千二百円